

※2024年1月30日実施の事前研修の投影資料です

オーバーツーリズムの未然防止・抑制による持続可能な観光推進事業事務局  
申請者様向け事前研修

---

2024年1月30日

## 本日のアジェンダ

1

制度概要のレビュー（事業概要・制度説明）

2

申請書・計画書記入の要点ご案内

# 1 . 制度概要のレビュー（事業概要・制度説明）

---

本事業では、観光客の受け入れと住民の生活の質の確保を両立しながら、持続可能な観光地域づくりを実現するために、総合的な支援を行います

## 事業の趣旨・目的

- “観光客”の受け入れと“住民”の生活の質の確保という「双方の視点」から、持続可能な観光地域づくりの実現に向けて取り組むこと
- 地域の関係者で連携し、地域自身があるべき姿を描いて、地域の実情に応じた具体策を講じること

これについて本事業にて包括的な支援を実施

## 支援概要

オーバーツーリズムの未然防止・抑止に向けて、住民を含めた、地域の関係者による協議の場の設置、協議に基づく計画策定や取組に対する包括的な支援を実施します。

支援対象  
となる  
取組の一例

受入環境の  
整備・増強



手ぶら観光



ごみ対策



交通の対応力強化

マナー違反  
行為の  
防止・抑制



看板・デジタルサイネージの設置

需要の  
適切な管理



混雑状況の可視化

需要の  
分散・平準化



パークアンドライド

地域住民と  
協働した  
観光振興



地域における協議

# 現時点での全体スケジュール（予定）は以下の通りです。状況に応じて変更となる場合がありますのでご注意ください

		2024年												2025年																		
月		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月																
マイルストーン		公募開始 1/25(木)		公募〆 2/15(木) 12:00															事業完了 2025年2月末													
1次公募	先駆モデル地域型	公募 1/25~2/15		有識者審査 2/15~3月上旬頃		採択(地域) ※ 3月中旬頃(順次)		交付申請 3月末以降(順次)		計画策定		計画申請 6月頃(順次)		採択(計画) 6月頃(順次)		交付申請 6月頃(順次)		交付決定		事業実施			実績報告 2月末まで			補助金請求 2月末まで			補助金交付 2月末まで			
	一般型	公募 1/25~2/15		有識者審査 2/15~3月上旬頃		採択 3月中旬頃(順次)		交付申請 3月末以降(順次)														事業実施			実績報告 2月末まで			補助金請求 2月末まで			補助金交付 2月末まで	
2次公募(予定)														実施予定(調整中)																		

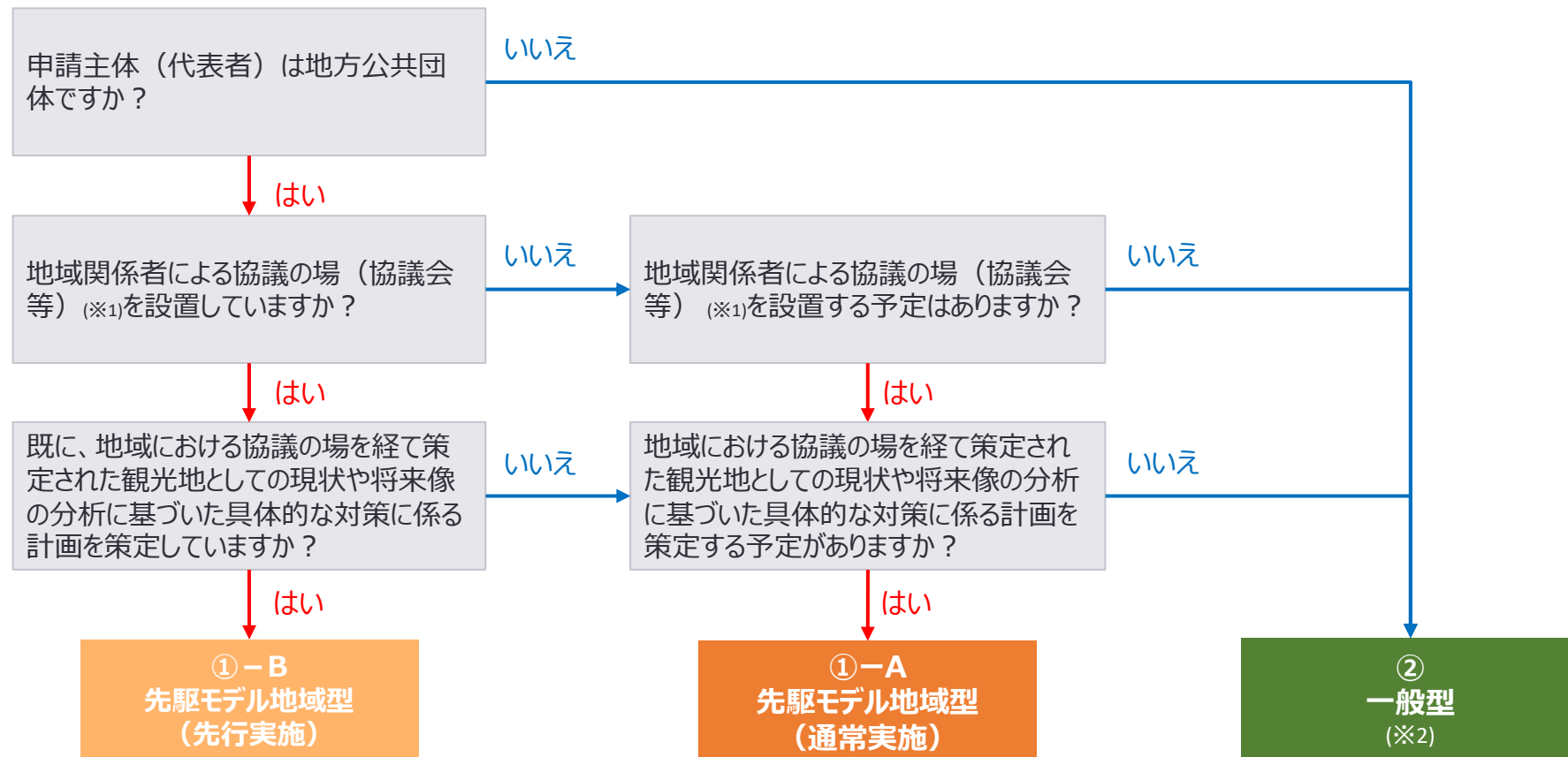
※先駆モデル地域型のうち、申請時には既に地域における協議の場を経て策定されたオーバーツーリズムの未然防止・抑制に係る対策計画を有している場合は、対策計画も同時に審査・採択

## 本事業では、「①先駆モデル地域型」、「②一般型」の2つの類型に分けて公募を実施します

	①先駆モデル地域型	②一般型
対象地域	<ul style="list-style-type: none"> <li>地方公共団体を中心とした地域住民を含む地域の関係者による協議の場において、現状・将来像の分析に基づく計画を策定し、計画に基づき取組を実施する地域</li> <li>協議の場において課題及び影響を把握し、地域が目指す観光地としてのあり方に関する議論を行った上で、具体的な計画を策定し、計画に基づき関係者が連携し、具体的な取組を実証・実装ベースで実施</li> <li>我が国のオーバーツーリズム未然防止・抑制対策として先駆的であり、他地域においても横展開可能となるモデル的な取組を目指す</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域の観光関係者が連携し、地域で生じている又は発生が想定される課題の未然防止・抑制を図るため、具体的な取組を実施する地域</li> <li>計画の策定や取組の実施に当たっては、地域の関係者が連携し、課題及び地域への影響の把握、現状・将来像の分析を踏まえた上で行う</li> </ul>
取組範囲	<ul style="list-style-type: none"> <li>様々な課題のうち、原則として複数のタイプに係る対策を講じる取組を想定</li> <li>課題と対策の検討に当たり、観光地として地域のあるべき姿に向けたビジョンの検討を行う</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>様々な課題のうち、一つまたは複数のタイプに係る対策を講じる取組を想定</li> </ul>
申請主体	地方公共団体	地方公共団体・DMO・民間事業者等 (DMO・民間事業者等は、地方公共団体の連携の同意が必要)
補助率	2 / 3	1 / 2
補助上限	8,000万円(補助対象経費上限1.2億円)	5,000万円(補助対象経費上限1億円)

# 本事業は、補助事業の申請主体や申請地域の対策の進捗によって、申請類型が異なります

## ● 申請類型



※1地域関係者による協議の場（協議会等）の考え方はP9に記載

※2先駆モデル地域型の要件を満たしている地域が、一般型に申請することは可能です

## 「先駆モデル地域型」申請地域において必要となる「協議の場」については、以下の①②のいずれかを充たすことが必要です

### ① 申請主体（地方公共団体）を中心とした協議会の設置

- 本事業の申請主体となる地方公共団体をはじめとする、**地域住民を含む地域の課題に応じた関係者が構成員として参画すること**
- 地域で発生しているまたは発生が想定される、観光客の来訪による過度の混雑やマナー違反等の課題に係る**現状把握（将来の想定）、計画の策定、取組の実証・本格実施についての協議を実施すること**
- 協議する内容に応じ、関係する構成員による**分科会やWGを設けることも可能**

### ② 申請主体（地方公共団体）による個別の協議等の実施

- **①の協議会を設置しないが、本事業の申請主体となる地方公共団体において、地域住民を含む地域の課題に応じた関係者と個別の協議を実施すること**

- ①の場合、原則として、**協議会に地域住民または地域住民を代表する団体**（例：自治会、住民団体、地域住民による観光ボランティア団体 他）が**参画することを想定**
- 地域住民が協議会の構成員として参画することについて会議参加等の負担が大きいと判断される場合には、②のとおり、個別の協議の場の設定等、**地域住民に生じている影響の把握や計画策定・取組実施に際しての地域住民の意向・意見を十分に聴取する機会を設けることも可**
- **パブリックコメントや住民等を対象としたアンケート等の実施等による広く一般から意見を募るアプローチ**は、協議を進める上で、地域住民の意向・意見を聴取する補助的な手法として実施することは可能であるが、これのみでは本事業において**地域住民との協議を十分に実施したとは認められないことに留意**



## 2. 申請書・計画書記入の要点ご案内

---

## 申請書類については有識者を含む委員会において、以下の項目に基づいて総合的に評価を行います

### 審査方法

有識者を含む委員会において、下記の項目に基づいて総合的に評価を行った上で採択を行います

### 審査の観点

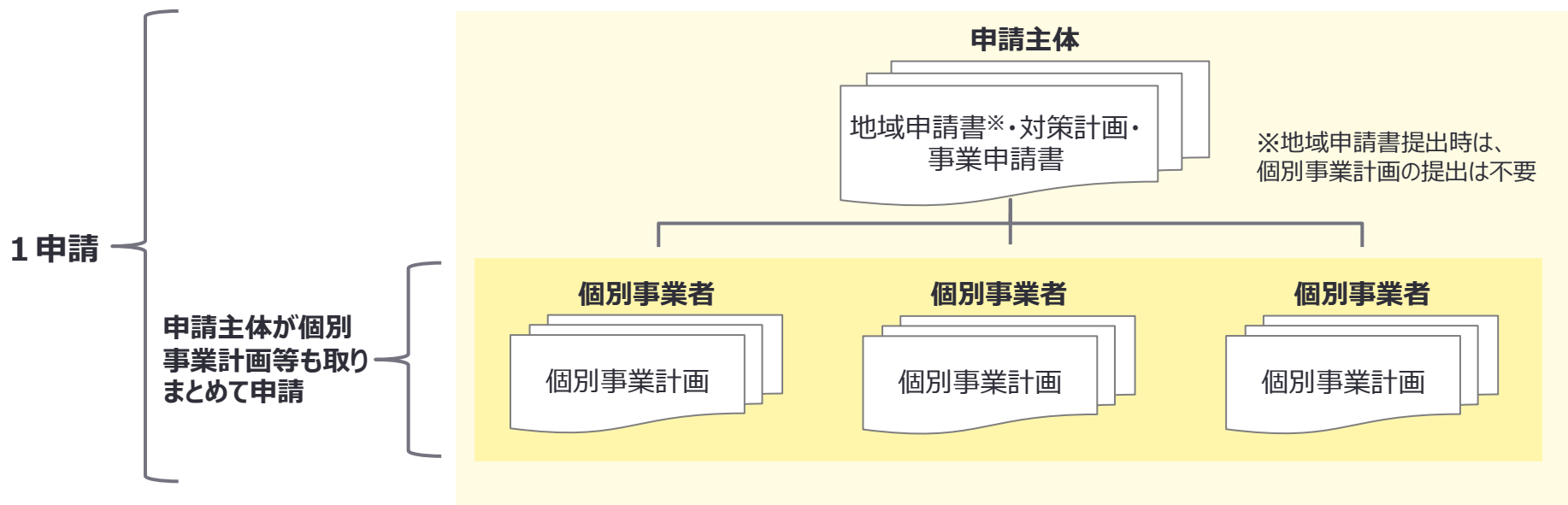
- A) 地域の現状が適切に把握できているか
- B) 適切な実施体制となっているか
- C) 地域の課題に応じた取組であるか
- D) 具体性・計画性を伴い、十分な効果が期待できる取組となっているか
- E) 持続可能な観光地域づくりに寄与するか

なお、先駆モデル地域型の審査においては、上記のほか、以下の観点からも審査します。

- F) 取組の構想は新規性又は独自性を有しているか

# 本事業は、地域申請書・対策計画・事業申請書を作成する「申請主体」と、策定した対策計画に基づく事業を実施する「個別事業者」に主体がわかれております

## 対策計画・事業申請書の申請方法



### 申請主体

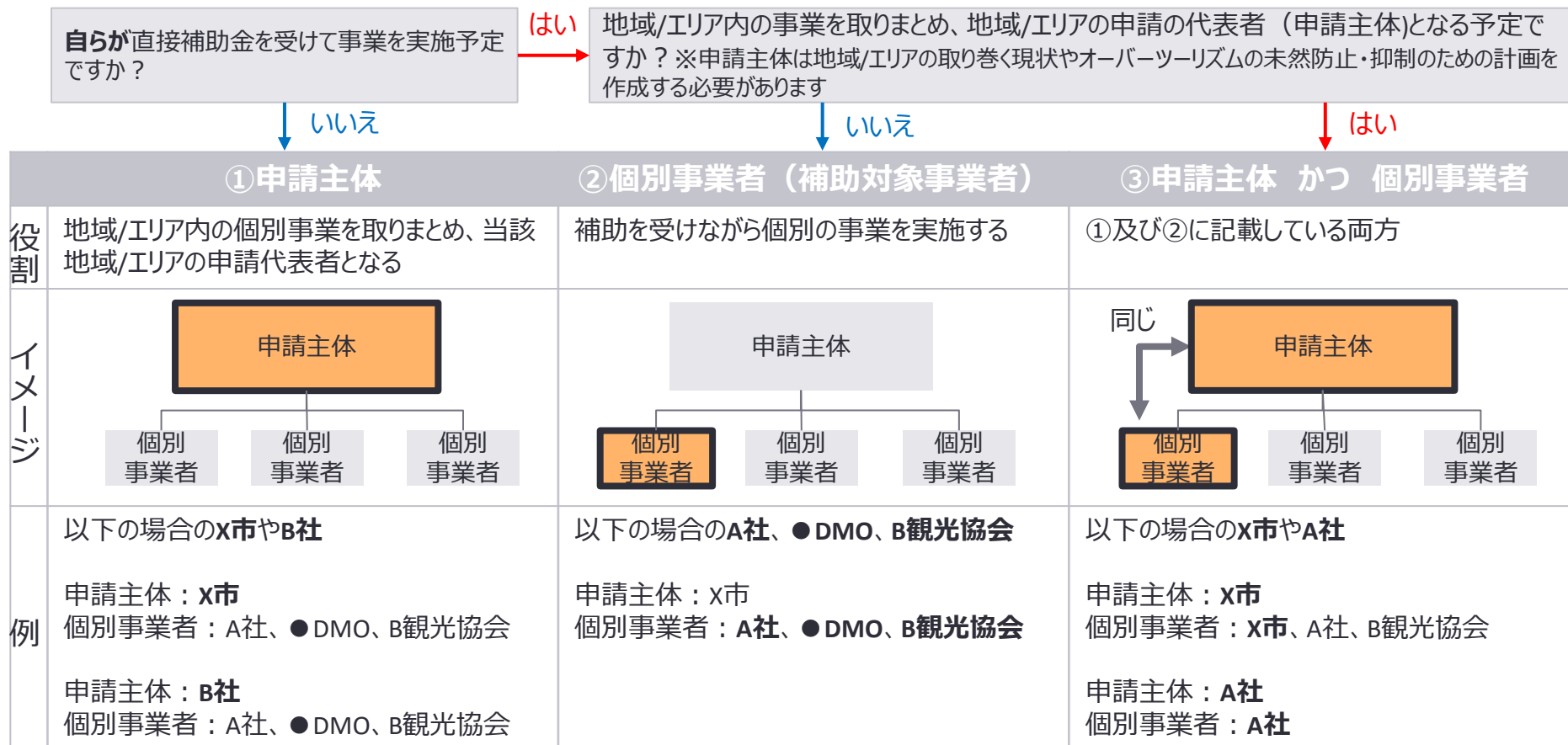
- 地域申請書・対策計画・事業申請書を作成
- 対策計画、事業申請書の提出の際は、申請主体が個別事業計画も取りまとめて申請します

### 個別事業者

- 策定した対策計画、事業申請書に基づく事業を実施する主体であり、業務を委託する事業者ではありません
- 個別事業計画を作成し、採択後、補助金の交付申請を行い、交付決定後、事業を実施します。事業完了後、実績報告及び補助金請求を行い、補助金を受領します
- 個別事業者が業務を委託して実施することも可能です。（その場合、業務委託事業者が別途個別計画書を作成する必要はありません）

# 本事業には地域/エリア内の事業の取りまとめを行い、申請の代表者となる「申請主体」と実際に補助を受けながら事業を実施する「個別事業者（補助対象事業者）」の2つの属性があります

以下のフローを参考にして、自身が当てはまるパターンを検討ください



本事業においては自身の属性によって、作成する様式が異なりますのでご注意ください

## 対策計画（先駆モデル地域型）や事業申請書（一般型）の提出の際は、申請主体者が作成する様式の外、連携して事業を実施する事業者（個別事業者）が作成する様式も必要です

本事業においては自身の役割によって、以下のとおり作成する様式が異なりますのでご注意ください

作成者	①-A 先駆モデル地域型（通常実施）	①-B 先駆モデル地域型（先行実施）	②一般型
申請主体	様式1-A：地域申請書	様式1-A：地域申請書	(不要)
	様式1-B：地域申請概要	(不要)	(不要)
	様式1-1：対策計画	様式1-1：対策計画	様式2-1：事業申請書
	様式1-2：対策計画概要	様式1-2：対策計画概要	様式2-2：事業申請概要
	様式1-3：事業スケジュール	様式1-3：事業スケジュール	様式2-3：事業スケジュール
	様式3：関係する地方公共団体の同意書※ <sup>12</sup>	様式3：関係する地方公共団体の同意書※ <sup>2</sup>	様式3：関係する地方公共団体の同意書※ <sup>3</sup>
	様式4：連携先の同意書※ <sup>1</sup>	様式4：連携先の同意書	様式4：連携先の同意書
+			+
個別事業者	様式1-4：個別事業計画	様式1-4：個別事業計画	様式2-4：個別事業計画
	様式1-5：費用積算書	様式1-5：費用積算書	様式2-5：費用積算書

### 【特記事項】

- ※申請に必要な資料が揃っていない場合は、原則公募・申請を受け付けられませんのでご注意ください。
- ※<sup>1</sup>①-A先駆モデル地域型（通常実施）においては、公募時及び対策計画申請時に提出が必要です。
- ※<sup>2</sup>①先駆モデル地域型においては、他の地方公共団体に跨った事業を行う場合は、提出が必要です。
- ※<sup>3</sup>②一般型においては、地方公共団体が自地域のみで行う事業を申請する場合は、提出が不要です。

凡例：

	公募〆切（2/15 12:00）までに提出
	地域採択後、対策計画申請時に提出

# 対策計画（先駆モデル地域型）や事業申請書（一般型）の提出の際は、申請主体者が作成する様式の外、連携して事業を実施する事業者（個別事業者）が作成する様式も必要です

様式1-A：地域申請書  
様式1-B：地域申請概要

先駆

申請主体が作成



地域を取り巻く現状やオーバーツーリズムの未然防止・抑制についての検討状況を記載し地域としての認定を目指す申請書

様式1-1：対策計画  
様式1-2：対策計画概要

先駆

申請主体が作成



オーバーツーリズムの未然防止・抑制のため、地方公共団体が中心となり、住民を含めた地域の関係者による協議に基づく計画及び概要

様式2-1：事業申請書  
様式2-2：事業申請概要

一般

申請主体が作成



地域の観光関係者が連携して実施するオーバーツーリズムの未然防止・抑制のための面的な計画及び概要

様式1-3・2-3：事業スケジュール

先駆

一般

申請主体がとりまとめ作成



補助対象事業に係るスケジュールを記載

様式1-4・2-4：個別事業計画  
様式1-5・2-5：費用積算書

先駆

一般

個別事業者が作成



対策計画・事業申請書と一貫性のある各事業者の事業計画

補助対象事業に係る支出予定を記載する費用積算書

※公募時には事業費は概算で可。交付申請時には2社以上の見積書が必須ですので、早めの準備をお願いいたします。

様式3：関係する地方公共団体の同意書  
様式4：連携先の同意書

先駆

一般

申請主体が調整



地域関係者の連携状況を把握し、事業実施確度を確認する資料

様式1-A 地域申請書

# 様式1-A 地域申請書 ①申請者

## 作成者：申請主体（地方公共団体）

申請主体における本申請名を記載してください

申請主体の地方公共団体名を記載してください

申請主体の地方公共団体の担当部局の電話番号を記載してください

(様式1-A)

**オーバーツーリズムの未然防止・抑制による持続可能な観光推進事業【先駆モデル地域型】 地域申請書**

申請名	〇〇エリアにおける〇〇事業			
①申請者	地方公共団体名	〇〇市		
	担当部局	〇〇局〇〇部	電話番号	〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇
	担当者氏名	〇〇〇	MAIL	〇〇〇@〇〇〇

申請主体の地方公共団体の担当部局を記載してください

申請主体の地方公共団体の担当部局  
主担当者を記載してください

申請主体の地方公共団体の主担当者のメールアドレス（もしくは担当部局の代表アドレス）を記載してください

様式1-A 地域申請書

## 様式1-A 地域申請書 ②解決すべき地域の課題

作成者：申請主体（地方公共団体）

② 解決 す べ き 地 域 の 課 題	解決すべき/想定する地域の課題	観光名所である〇〇周辺で多客期・繁忙期の日に、深刻な交通渋滞や混雑が発生している。	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域申請書作成時点で浮き彫りとなっている（想定する）地域のオーバーツーリズムに関する課題を記載してください</li> <li>④実施予定補助対象事業との関係性・一貫性が取れるよう記載してください</li> </ul>
	地域の現状・懸念（観光資源・地域社会や住民、観光客等への影響）	<ul style="list-style-type: none"> <li>■観光資源への影響               <ul style="list-style-type: none"> <li>・混雑などの不快感からネガティブな口コミが増加している</li> <li>・文化財に不用意に触れて傷つけたり立ち入り禁止区域に侵入する外国人観光客が出てきている</li> </ul> </li> <li>■地域社会・住民への影響               <ul style="list-style-type: none"> <li>・交通渋滞の激化や公共交通機関の混雑が発生し、買い物やバス移動に時間がかかるなど日常生活に支障をきたしている</li> <li>・混雑している場所を避けるための私有地への無断立ち入りなどによるトラブルが発生している</li> </ul> </li> <li>■観光客への影響：交通渋滞や混雑により快適に観光ができないなどの不満が挙がっている</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>上記の課題が地域にどのような影響を与えているかを記載してください</li> <li>「観光資源への影響」・「地域社会や住民への影響」・「観光客等への影響」の観点から分けて記載してください</li> </ul>
	課題/懸念の要因	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市内には〇〇など他にも観光地があるにも関わらず、特に〇〇へ観光客が集中している</li> <li>・特に〇〇イベントを実施する〇月に観光客が集中している</li> <li>・日帰り客が多く、日中に観光客が集中している</li> <li>・駐車場不足により、駐車場待ちの車や路駐している車によって一部道路が塞がれることで周辺の交通が滞っている</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>上記の課題の要因がどこにあるか（どこにあると考えているか）記載してください</li> </ul>
	課題/懸念に対してこれまでの取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>・〇〇において休日・祝日の入場料を値上げ</li> <li>・特に混雑する時間・時期に交通整備員を配置し、近隣の駐車場への誘導などの交通整理を実施</li> <li>・最寄り駅から〇〇へ向かうバスの増便</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>上記の課題に対してこれまで行ってきた取組を記載してください（ハード面、ソフト面どちらも可）</li> </ul>

①-A先駆モデル地域型（通常実施）を申請の場合は、現時点の情報で結構です。より詳細な課題、地域の現状・懸念、課題/懸念の要因は対策計画策定の中でより具体的にさせていただきます。



様式1-A 地域申請書

## 様式1-A 地域申請書 ③課題解決に向けた取組

作成者：申請主体（地方公共団体）

- 協議の場に参画する関係者の団体名や組織名、役割を記載してください
- 課題解決の施策を検討及び実行していく中で、適切な実施体制（地域住民や解決したい課題に関する関係者が参画しているか、実行力はあるか、等）となっているかをご確認ください
- 全ての連携先において様式3「関係する地方公共団体の同意書」または様式4「連携先の同意書」を提出してください

③ 課題解決に向けた取組	団体/組織		役割 ※本事業の枠割を明確に記載すること
	課題解決における 地域関係者 ※全ての連携先について、様式3「関係する地方公共団体の同意書」、様式4「連携先の同意書」を提出すること ※適宜行を追加すること	行政機関	〇〇市〇〇局〇〇部
〇〇市〇〇局〇〇部			事務局や〇〇事業者との連携
事業者		〇〇観光協会	地域情報の調査、事業の企画・調整
		〇〇株式会社	〇〇事業の実施主体
住民関係者		〇〇住民会	住民の意見の収集
関係者との協議の場			<ul style="list-style-type: none"> <li>申請地域において必要となる地域の関係者による協議（地域住民の参画や意見反映・聴取の実施を含む）の場について実施状況（もしくは実施予定内容）を記載してください</li> <li>参加者や頻度、協議内容が記載されているかご確認ください</li> <li>※協議の場の考え方はP9に記載</li> </ul>
進捗や課題などを協議する協議会を隔週で開催。各団体/組織から代表者最低1人は必須参加。			
対策計画策定に向けた取組 ※適宜行を追加すること	取組内容（計画策定に係る費用の内容）		時期（R●/●）
	〇〇協議会における会場室の利用（計〇回）		R6/4
	有識者の招聘		R6/4
			千円
			千円
		合計	1,000 千円

事業実施事業者（補助対象事業者）はすべて記載する必要があります

- ①-A先駆モデル地域型（通常実施）の場合のみ対策計画策定に向けた取組を記載してください
- 対策計画策定に係る費用等を補助対象とする場合はその事業費を記載してください  
（例）協議会開催に係る費用や有識者の招聘に係る費用、施策検討のための調査・分析の費用、等  
※対策計画策定に係る費用等は、原則申請主体（地方公共団体）が補助対象事業者とします
- ①-B先駆モデル地域型（先行実施）に申請の場合で対策計画策定に向けた取組がない場合（既に実施済）は、その旨記載してください（例）先行実施のため、記載なし

様式1-A 地域申請書

## 様式1-A 地域申請書 ④対策計画に位置付ける取組の構想

作成者：申請主体（地方公共団体）

④ 対策計画に位置付ける取組の構想	事業構想案	実施予定補助対象事業	期待できる効果
	事業構想案 ■需要の分散・平準化 【時期の分散化】閑散期の誘客キャンペーン/【時間の分散化】夜間イベントの実施/【場所の分散化】市内の様々な地域に隠れた魅力の発信 ■受入環境の整備・増強 駐車場の新設	実施予定補助対象事業	期待できる効果 ○○周辺の混雑・渋滞の緩和 ○○周辺以外の○○や○○における観光消費額の増加 ○○駐車場における待ち台数の減少
エリアマップ ※図で明記すること		エリアの名称 ○○○	エリアの名称 ○○○

- 地域申請書作成時点で実施を予定している補助対象事業（対策計画策定に係る費用以外）をすべて記載してください
- 様式1-A 地域申請書②解決すべき/想定する地域の課題との関係性・一貫性が取れるよう記載してください  
※地域申請書に記載がないことをもって、対策計画策定中に新たに浮き彫りになった課題に対する事業を申請できないということはありません

- 実施を予定している補助対象事業を実施した場合の効果を記載してください
- 様式1-A 地域申請書 ②解決すべき/想定する地域の課題との関係性・一貫性が取れるよう記載してください

- 申請地域（エリア）が分かるマップを貼付して下さい
- 可能な範囲で実施予定事業地域（エリア）を図示して下さい
- 適宜、文章等で補足して下さい

- 申請地域（エリア）の一般的な名称を記載して下さい（例）○○温泉

①-A先駆モデル地域型（通常実施）を申請の場合は、現時点の情報で結構です。より詳細な実施事業は対策計画策定の中でより具体的にさせていただきます。

様式 1 - A 地域申請書

# 様式 1 - A 地域申請書 ⑤ 持続可能な観光

作成者：申請主体（地方公共団体）

- 日本版持続可能な観光ガイドライン（JSTS-D）ロゴマークの取得・取得予定をプルダウンから選択してください

- 西暦表記で記載してください

⑤ 持続可能な観光	日本版持続可能な観光ガイドライン（JSTS-D）ロゴマーク	取得・取得予定		取得年（西暦）
	グリーン・ディステイネーションズによる認証・表彰	地域名	認証・表彰名	取得年（西暦）
	ベスト・ツーリズム・ビレッジ認証	地域名		取得年（西暦）

- 本事業を予定している地域（エリア）が認証または表彰を受けている場合、地域名と認証・表彰名を記載してください

- 本事業を予定している地域（エリア）が認証を受けている場合、記載してください

※取得や認証・表彰等が分かる資料の提出は不要です

様式1-1 対策計画

# 様式1-1 対策計画 ①申請者

## 作成者：申請主体（地方公共団体）

申請主体における本計画名を記載してください

申請主体の地方公共団体名を記載してください

申請主体の地方公共団体の担当部署の電話番号を記載してください

(様式1-1)

オーバーツーリズムの未然防止・抑制による持続可能な観光推進事業【先駆モデル地域型】 対策計画

計画名	〇〇エリアにおける〇〇事業計画			
①申請者	地方公共団体名	〇〇市		
	担当部署	〇〇局〇〇部	電話番号	〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇
	担当者氏名	〇〇〇	MAIL	〇〇〇@〇〇〇

申請主体の地方公共団体の担当部署を記載してください

申請主体の地方公共団体の担当部署  
主担当者を記載してください

申請主体の地方公共団体の主担当者のメールアドレス（もしくは担当部署の代表アドレス）を記載してください

様式1-1 対策計画

# 様式1-1 対策計画 ②実施体制（協議の場）

作成者：申請主体（地方公共団体）

- 協議の場に参画する関係者の団体名や組織名、役割を記載してください
- 課題解決の施策を検討及び実行していく中で、適切な実施体制（地域住民や解決したい課題に関する関係者が参画しているか、実行力はあるか、等）となっているかをご確認ください
- 全ての連携先において様式3「関係する地方公共団体の同意書」または様式4「連携先の同意書」を提出してください

		団体／組織	役割 ※本事業の枠を明確に記載すること
② 実施体制（協議の場）	課題解決における地域関係者 ※全ての連携先について、様式3「関係する地方公共団体の同意書」、様式4「連携先の同意書」を提出すること	行政機関	<ul style="list-style-type: none"> <li>〇〇市〇〇局〇〇部</li> <li>〇〇市〇〇局〇〇部</li> </ul>
		事業者	<ul style="list-style-type: none"> <li>〇〇観光協会</li> <li>〇〇株式会社</li> </ul>
		住民関係者	<ul style="list-style-type: none"> <li>〇〇住民会</li> </ul>
		関係者との協議の場	
		<p>進捗や課題などを協議する〇〇協議会を隔週で開催。各団体/組織から代表者最低1人は必須参加。 (開催実績)</p> <p>第1回：〇月〇日 (〇) 議題：〇〇について</p> <p>第2回：〇月〇日 (〇) 議題：〇〇について</p> <p>第3回：〇月〇日 (〇) 議題：〇〇について</p>	
		地域住民の参画	
<p>協議の場へ住民会の代表が参加している上、実施事業について住民向けに説明会を実施した。</p> <p>また、地域住民に対して、オーバーツーリズムによる日常生活への影響や今後の地域における観光の在り方に関するアンケートを実施し、地域住民〇〇万人のうち、〇〇%に当たる〇〇万人から回答を得た。アンケートの中では、〇〇や〇〇の意見が挙がった。</p>			

事業実施事業者（補助対象事業者）はすべて記載する必要があります

申請地域において必要となる地域の関係者による協議（地域住民の参画や意見反映・聴取の実施を含む）の場について実施状況を記載してください

参加者や頻度、協議内容が記載されているかご確認ください

※協議の場の考え方はP9に記載のとおり

対策計画策定に係り、地域住民の意見をどのように反映させたかを記載してください

アンケートなどを行った場合は定量的に記載してください

様式1-1 対策計画

# 様式1-1 対策計画 ③地域情報

作成者：申請主体（地方公共団体）

③ 地域情報	エリアマップ ※図で明記すること		<ul style="list-style-type: none"> <li>申請地域（エリア）が分かるマップを貼付して下さい</li> <li>適宜、文章等で補足してください</li> <li>可能な範囲で実施予定事業エリア/地域を図示してください</li> </ul>
	エリアの名称	〇〇	<ul style="list-style-type: none"> <li>申請地域（エリア）の一般的な名称を記載してください (例) 〇〇温泉</li> </ul>
	主な観光資源 ※箇条書きで記載すること	・〇〇寺 ・〇〇神社 ・〇〇公園 ・〇〇文化	<ul style="list-style-type: none"> <li>対象地域（エリア）の主な観光資源を箇条書きで記載してください ※有形、無形は問いません</li> </ul>
観光客の属性や推移	■観光客の属性 地域住民〇〇万人に対して、年間観光客数〇〇万人（〇〇年）であり、その内訳としては日本人〇〇万人（〇〇%）/外国人〇〇万人（〇〇%）、日帰り客〇〇万人（〇〇%）/宿泊客〇〇万人（〇〇%）。 特に著名な観光名所である〇〇に外国人観光客の訪問が集中している（年間〇〇万人）。		<ul style="list-style-type: none"> <li>観光客の属性や推移を記載してください (例) 観光客の推移、来訪訪日外国人推移、国籍別来訪人数、ピークシーズン・オフシーズン、時間別の滞在人口、等</li> <li>REASAS（地域経済分析システム）等を活用した実態把握が有効と考えられますが、特定のツールの活用は必須ではなく、客観的な根拠に基づく記載になれば問題ありません。</li> </ul>
■観光客の推移 〇〇万人（〇〇年）、〇〇万人（〇〇年）…であり、最新の観光客数はコロナ前の水準（〇〇年）の〇%水準まで回復している。 コロナを機に密を避けるため、自動車を利用して来訪する観光客が増している。また、首都圏から近いことから、物価高の中でも手軽に観光できるとして日帰り客が増加している。			

様式1-1 対策計画

# 様式1-1 対策計画 ④地域ビジョン

作成者：申請主体（地方公共団体）

- 対策計画策定に係る地域の関係者による協議の場等で検討した地域ビジョン（あるべき姿）とその説明を記載してください
- 「地域社会や住民」の観点からも含めた地域ビジョンになっているかご確認ください

④ 地 域 ビ ジ ョ ン	<p>地域ビジョン (住民を含めた地域の関係者が描く地域のあるべき姿)</p>	<p>■地域ビジョンスローガン（任意） いつでもどこでも「住んでよし、訪れてよし」の〇〇</p> <p>■地域ビジョンの説明</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・どの時期に来て、豊かな自然と地域住民の温かさ、趣のある魅力的な地域の雰囲気を感じられ、「来てよかった」と観光客に思ってもらいたい。その結果、観光客の継続的なりpeatに繋げることで関係人口の拡大を図り、観光資源の保全・活用を促進するとともに、地域住民がそのような地域のあり方に誇りを持ち、地域の良さを再認識し「住んでいてよかった」と思う地域づくりを目指す。</li> <li>・●●町においては豊かな自然やそこに根付く人の暮らしが重要な観光資源であるが、持続可能な観光の実現を図るためには、そうした観光資源に負荷をかけ過ぎることなく、中長期の視点で保全と活用のバランスを保った観光振興を目指す。</li> </ul>
---------------------------------	---	---



様式1-1 対策計画

# 様式1-1 対策計画 ⑤地域の課題・影響

作成者：申請主体（地方公共団体）

- 対策計画策定の過程でより具体的になった、地域のオーバーツーリズムに関する課題を記載してください（個別具体的な課題ではなく地域全体の課題を記載してください）
- ⑥事業内容との関係性・一貫性が取れるよう記載してください

⑤地域の課題・影響	解決すべき/想定する地域の課題 ※地域全体の課題を記載すること	特に繁忙期・多客期の日中において、〇〇周辺で市民も利用するバス・バス停や生活道路に人が溢れるほどの混雑が発生しており、地域住民がバスに乗れない・外出を控えざるを得ないなど日常生活に支障をきたしている。また、〇〇周辺で〇〇から〇〇を通過するのに〇〇分かかかるほど深刻な交通渋滞が発生している。
	観光資源への影響	<ul style="list-style-type: none"> <li>・〇〇は美しい景観と物静かな雰囲気の魅力があったが混雑により騒がしくなり、昔からの観光客からは以前の方が良かったなどの声が出ている</li> <li>・文化財に不用意に触れて傷つけたり立ち入り禁止区域に侵入する外国人観光客が出てきており、文化財価値の低下が危惧されている</li> <li>・混雑などの不快感からネガティブな口コミが増加しており、観光資源としての価値低下が危惧されている</li> </ul>
	地域社会・住民への影響	<ul style="list-style-type: none"> <li>・交通渋滞の激化や公共交通機関の混雑が発生し、買い物に行くのに通常の倍以上の時間がかかる、普段利用しているバスに乗れない、混雑がひど過ぎて繁忙期の土日は外出を控えざるを得ない、など日常生活に支障をきたすとの声が出ている</li> <li>・混雑している場所を避けるための私有地への無断立ち入りなどによるトラブルが発生している</li> </ul>
	観光客への影響	<ul style="list-style-type: none"> <li>・交通渋滞がひどく〇〇へ行くのを諦めた、混雑がひどく想像していた観光地と違った、などの不満が出ており、満足度やリピート率の低下が危惧されている</li> <li>・子どもが迷子になったり、観光客同士の接触によるトラブルが多発している</li> </ul>
	その他への影響	<ul style="list-style-type: none"> <li>・趣のある観光地の雰囲気が失われていることで地域の魅力が低下し、観光客が近隣観光地へ流出しつつある</li> </ul>
課題の要因 ※簡潔に記載すること	<ul style="list-style-type: none"> <li>■混雑 以下の統計情報も踏まえると、「特定エリア/特定時間帯/特定時期への観光客の集中」が要因と考えられる。  <ul style="list-style-type: none"> <li>・日帰り客が多く1日の観光客数のうち約〇〇%が〇時から〇時に〇〇を訪問している</li> <li>・閑散期である〇月と比較し〇〇イベントを実施する〇月の観光客数の方が〇〇万人多い</li> <li>・〇〇と〇〇以外の観光地における観光消費額に〇〇万円の差がある</li> </ul> </li> <li>■渋滞 駐車場待ちをしている車や駐車場に停めきれない車の路駐により、一部道路が塞がれることで周辺の交通が滞っていることから、「駐車場の不足」が要因と考えられる。</li> </ul>	
計画策定に際し行った取組 ※箇条書きで記載すること	<ul style="list-style-type: none"> <li>・〇〇協議会の開催（計〇回）</li> <li>・有識者として〇〇を招請</li> </ul>	

- 対策計画策定の過程でより具体的になった、観光資源・地域社会や住民、観光客等への影響について分けて具体的に記載してください

- 対策計画策定の過程でより具体的になった、上記で記載した課題/懸念の要因を具体的に記載してください

- 先駆モデル地域認定後から、対策計画策定までに実施した取組を記載
- 様式1-A 地域申請書③課題解決に向けた取組\_対策計画策定に向けた取組と整合が取れるよう記載してください



様式1-1 対策計画

# 様式1-1 対策計画 ⑥事業内容

作成者：申請主体（地方公共団体）

● 地域（エリア）全体のオーバーツーリズムの未然防止・抑制対策の概要を記載してください  
● 補助対象事業ごと（対策計画策定、調査・分析、受入環境の整備・増強、観光客の分散・平準化、マナー啓発、地域住民と協業した観光振興）に記載してください

⑥ 事業 内容	対策概要	■受入環境の整備・増強：駐車場の新設 ■需要の分散・平準化：【場所の分散化】隠れた地域の魅力を発信する特設Webサイトの構築/【時期の分散化】冬季における限定イベントの実施/【時間の分散化】夜間ライトアップイベントの実施 ■調査・分析：観光客向けアンケートの実施		
	個別事業概要 ※簡潔に記載すること ※適宜行を追加すること	解決すべき/想定する地域の具体的な課題	補助対象事業 ※プルダウンから選択すること	事業費（千円）
		① ○○周辺の交通渋滞	受入環境の整備・増強	21,000 千円
		② ○○への観光客集中による周辺道路や交通機関の混雑	観光客の分散・平準化	15,000 千円
		③ 多客期・繁忙期における○○周辺の混雑	観光客の分散・平準化	30,000 千円
		④ 日中（○○時頃）における○○周辺の混雑	観光客の分散・平準化	40,000 千円
		⑤ ○○周辺の混雑	調査・分析	500 千円
		⑥		千円
	合計	106,500 千円		

● 対策計画策定の過程でより具体的になった、地域ビジョンを達成するために解決すべき/想定する地域のオーバーツーリズムに関する個別の課題を具体的に記載してください  
個別事業者が作成する様式1-4個別事業計画との整合性（こちらに記載の内容に紐づいているか）を確認してください

● 課題に対する事業として当てはまる補助対象事業をプルダウンから選択してください

● 各事業の全体事業費を記載してください  
● 個別事業者が作成する様式1-4個別事業計画との整合性（こちらに記載の内容に紐づいているか）を確認してください

様式 1 - 1 対策計画

# 様式 1 - 1 対策計画 ⑦効果

作成者：申請主体（地方公共団体）

- ⑥事業内容で記載した課題に対応する期待される効果を記載してください
- 記載が難しい場合はその旨記載してください  
(例) ○○のため、記載なし

- 事業実施効果を図るためのKPIを設定し、現状と事業実施後のKPIを記載してください
- 記載が難しい場合はその旨記載してください  
(例) ○○のため、記載なし

		期待される効果	KPI	
			現状	事業実施後
⑦効果	期待できる効果・KPI ※⑥事業内容で記載した課題に対応させ、記載すること ※適宜行を追加すること	① ○○周辺の交通渋滞の解消	○○から○○への通過時間：○○分	○○から○○への通過時間：○○分
	② ○○におけるピーク時混雑率の緩和 (混雑率 = 来場者数 (人/時) / 適正来場者数 (人/時 × 100))	ピーク時混雑率：○○%	ピーク時混雑率：○○%	
	③ 観光客が最も多い○月と最も少ない○月の繁閑差の改善	月別繁閑差：○○倍	月別繁閑差：○○倍	
	④ 昼間人口 (○時点) と夜間人口 (○時点) の差の改善	昼夜間人比率：○○	昼夜間人比率：○○	
	⑤ 観光客の行動実態の把握	調査分析事業であるため、記載なし	アンケート回答数：○件	
	⑥			

- ⑥事業内容で記載した番号に対応させてください

様式1-1 対策計画

# 様式1-1 対策計画 ⑧次年度以降の予定

作成者：申請主体（地方公共団体）

- ⑥事業内容で記載した課題に対応する今後3年間の事業予定を記載してください  
※必ずしも2027年度（令和9年度）まで記載しなくても可

		2025年度（令和7年度）	2026年度（令和8年度）	2027年度（令和9年度）
⑧次年度以降の予定	ロードマップ ※⑥事業内容で記載した課題に対応させ、記載すること ※適宜行を追加すること	① パークアンドライドの整備	駐車場予約システムの導入	
		② ライブカメラやAI技術などの活用による混雑の可視化	可視化された混雑情報と位置情報からリアルタイムで近隣の空いている施設へ誘導するWebライブ広告の構築	リアルタイムで空いている施設へ誘導するデジタルサイネージの導入
		③ 冬季限定イベントの実施		
		④ 早朝・夜間イベントの拡充	早朝・夜間イベントと宿泊施設のタイアップ	
		⑤ 観光客向けアンケートの実施	観光客向けアンケートの実施	観光客向けアンケートの実施
		⑥		

- ⑥事業内容で記載した番号に対応させてください

様式1-2 対策計画概要

# 様式1-2 対策計画概要

作成者：申請主体（地方公共団体）

## 【全体】

- 1ページに収めること（ページ数の追加は禁止。2ページ以上になる場合は審査対象外となります）
- ページの枠内に収めること（ページの枠からはみ出る場合は、審査対象外となります。文字数を調整するなどして、必ずページ枠内に収めて作成してください）
- 文字サイズは原則12pt.とすること（最小でも9pt.以上）
- 様式1-1対策計画の入力内容を簡潔に記載すること（枠内に収まらない場合は要約して文字数を減らしてください）
- 画像については著作権及びその他関連の利権等の問題が生じないよう権利処理を適切に行ってください。

地域（エリア）の概要を記載ください

先駆モデル型	(計画名)	【〇〇県〇〇市区町村（エリア名）】	様式1-2
		【申請市区町村名】	

### 対象エリアの概要

- 年間観光客数 : 約〇万人  
(うち外国人観光客) : 約〇万人
- 主な観光資源: 記載してください  
記載してください

### 事業費/事業見込額

事業数	
事業費額	百万円
補助見込額	百万円

### 補助事業内容

- 解決すべき/想定する課題①  
課題を記載してください
  - 実施する事業①
    - ① 事業の内容を記載してください
    - ② XXXXX
    - ③ XXXXX
  - 期待する効果①
    - ① 効果の内容を記載してください
    - ② XXXXX
    - ③ XXXXX

課題①に関する現状のイメージ  
(写真など)

➡

課題①に関する事業実施後のイメージ  
(写真など)

- 解決すべき/想定する課題②  
課題を記載してください
  - 実施する事業②
    - ① 事業の内容を記載してください
    - ② XXXXX
    - ③ XXXXX
  - 期待する効果②
    - ① 効果の内容を記載してください
    - ② XXXXX
    - ③ XXXXX

課題②に関する現状のイメージ  
(写真など)

➡

課題②に関する事業実施後のイメージ  
(写真など)

様式1-1対策計画にあわせて記載してください

主要な課題について最大2つまで記載してください  
実施事業、期待する効果は各課題につき最大3つまで記載してください

記載可能な範囲で記載ください（1枚に収まる範囲で追加可）

### オーバーツーリズムの現状・懸念・取組実績

オーバーツーリズムの概要と経緯及び下記4点の記載をお願いいたします

- 観光資源への影響・懸念
  - 内容を記載してください
- 観光客への影響・懸念
  - 内容を記載してください
- 住民への影響・懸念
  - 内容を記載してください
- 既存の取組
  - 内容を記載してください

個別事業計画から主要な事業イメージ貼付ください  
調査・分析などイメージを貼付しにくいものは調査・分析の概要を記載してください  
※可能な限り事業イメージが添付できるものを記載ください

様式1-4/2-4 個別事業計画

## 様式1-4 個別事業計画/様式2-4 個別事業計画

作成者：個別事業者

- 実施事業者名（補助対象事業者）が課税事業者もしくは非課税事業者をプルダウンから選択してください

(様式1-4)

## 課税・抑制による持続可能な観光推進事業【先駆モデル地域型】 個別事業計画

事業者区分を「課税事業者/非課税事業者等」から選んでください

課税事業者

経費は「税抜」金額で作成してください

- 申請主体が作成する様式1-1対策計画に記載の計画名を記載してください  
※一般型の場合は、様式1-1対策計画を様式2-1事業申請書、計画名を事業名と読み替えてください

計画名 <small>※地域別の対策計画名を記載</small>	〇〇エリアにおける〇〇事業計画							
実施事業者名 /法人番号	〇〇株式会社	〇〇〇	事業費/補助金 (円・税抜)	21,000,000円	9,000,000円	実施時期 (R●/●)	(開始)	R6/5
住所	〇〇県〇〇市〇〇〇		電話番号	〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇			(終了)	R7/2

- 実施事業者名（補助対象事業者）を記載してください
- 実施事業者が法人の場合はあわせて、法人番号を記載してください
- 法人番号がない場合は「なし」と記載ください

- 実施事業者名（補助対象事業者）の住所を記載してください

- 実施事業者名（補助対象事業者）の電話番号を記載してください

- 申請する補助対象事業の事業費と補助金を記載してください  
※円単位で記載

- 対象事業の開始時期及び終了時期を記載してください
- 様式1-5/2-5費用積算書の支払時期と整合しているか確認ください

※タイトル及び記入箇所の色が異なりますが、一般型の個別事業計画も同様の様式になります

様式1-4/2-4 個別事業計画

# 様式1-4 個別事業計画/様式2-4 個別事業計画

## 作成者：個別事業者

- 当てはまる補助対象事業をプルダウンから選択してください

- 事業内容及びオーバーツーリズムに関する個別課題を具体的に記載してください
- 申請主体が作成する様式1-1対策計画⑥事業内容に記載した内容との整合性を確認してください  
※一般型の場合は、様式1-1対策計画⑥事業内容を様式2-1事業申請書⑤事業内容と読み替えてください

補助対象事業 ※プルダウンから選択すること	実施内容
受入環境の整備・増強	〇〇スペースを活用して、〇〇台収容可能な仮設駐車場を1つ〇〇周辺に新設する。
解決すべき/想定する地域の具体的な課題	期待できる効果・KPI
駐車場が不足しており、〇〇から〇〇の通過に〇〇分かかるほど深刻な交通渋滞が発生している。ピーク時には駐車場待ちをする列が〇〇台ほどできていることや駐車場へ停めきれない車の路駐により、周辺の交通へ影響を及ぼしている。	・〇〇周辺の交通渋滞の解消 ・ピーク時における駐車場の待ち台数や路駐の減少
事業実施前 ※写真等イメージを添付すること	事業実施後（イメージ） ※写真等イメージを添付すること
事業実施箇所 ※図で明記すること	

- 現状の状況が分かるイメージを貼付してください
- ソフト事業、新規事業等で事業実施前のイメージ貼付が難しい場合はその旨を記載してください（例）〇〇のため記載なし
- ソフト事業等で事業実施後のイメージ貼付が難しい場合は実施内容の詳細を記載してください（例）アンケートの設問・具体的方法、HPイメージ等  
※画像については著作権及びその他関連の利権等の問題が生じないよう権利処理を適切に行ってください

- 実施内容の期待できる効果やKPIを記載してください
- 申請主体が作成する様式1-1対策計画⑦効果に記載した内容との整合性を確認してください  
※一般型の場合は、様式1-1対策計画⑦効果を様式2-1事業申請書⑥効果と読み替えてください

- 実施事業の場所を図示した地図等を貼付してください
- 適宜、文章で補足してください  
※ソフト事業等記載が難しい場合はその旨を記載してください（例）〇〇のため記載なし

※記入箇所の色が異なりますが、一般型の個別事業計画も同様の様式になります



様式1-5/2-5 費用積算書

## 様式1-5 費用積算書/様式2-5 費用積算書

作成者：個別事業者

(様式1-5)

## オーバーツーリズムの未然防止・抑制による持続可能な観光推進事業【先駆モデル地域型】 費用積算書

No	支払予定先	支払内容	補助対象経費	補助対象外経費	事業費	支払時期	備考
			(円・税抜)	(円・税抜)			
1	〇〇株式会社	駐車場整備費用	5,000,000円	3,000,000円	8,000,000円	R6/8	概算見積は8,000,000円であるが、3,000,000円は駐車場用の不動産（土地）購入費であるため、補助対象外
2	〇〇株式会社	誘導看板の設置費用	4,000,000円	0円	4,000,000円	R6/8	
3	〇〇株式会社	駐車場管理人の派遣費用	3,000,000円	0円	3,000,000円	R6/7～R7/2	
4	〇〇株式会社	センサー購入費	2,000,000円	0円	2,000,000円	R6/7	
5	〇〇株式会社	滞在状況可視化するWebサイト構築				R6	
合計			18,000,000円	3,000,000円	21,000,000円		

申請主体が作成する様式1-1対策計画に記載の計画名を記載してください  
 ※一般型の場合は、様式1-1対策計画を様式2-1事業申請書、計画名を事業名と読み替えてください

特記すべき事項がある場合のみ記載してください

実施事業者名（補助対象事業者）が課税事業者もしくは非課税事業者をプルダウンから選択してください

通し番号を記載してください

支払予定先、支払内容を記載してください

補助対象経費、補助対象外経費を見積書等から記載してください  
 ※公募時には事業費は概算で可。交付申請時には2社以上の見積書が必須ですので、早めの準備をお願いいたします

支払時期を記載してください  
 様式1-4/2-4の個別事業計画の実施時期と整合しているか確認してください

**注意事項**  
 ※要項p.21「補助対象経費における消費税の扱いについて」において、消費税を補助対象経費に含めて補助金額を算定できる補助事業者に該当する場合は、税込みでの申請が可能です。  
 ※個別事業計画の記載事項との整合性が確認できるものとなるように作成してください。  
 ※本費用積算書は、事業編定時の参考とするために作成いただくものとなります。補助事業の採択を内示した後、交付申請時に各費用の内訳が本事業の支援対象経費と問題が無いかについて精査します。  
 ※取組内容が分かりやすく、内訳は具体的に記載してください。必要に応じて、備考欄に各内訳に対する説明等を記載してください。  
 ※欄が足りない場合は追加しても構いません。  
 ※その他の留意点等については、公募要領を参照してください。

※タイトル及び記入箇所の色が異なりますが、一般型の費用積算書も同様の様式になります

### 【先駆モデル地域型】

- 「あるべき姿にむけたビジョン」の検討を行いながら立案
- 地域住民を含む地域の関係者による協議の場を設置
- 「原則的には複数」

### 【一般型】

- 地域の観光関係者が連携
- 「一つまたは複数」

### 2. 補助対象事業

補助対象事業及び補助対象経費の例は以下のとおりです。

補助対象事業	補助対象経費例
① 調査・分析 現状の把握・分析や新たな制度導入の検討に係る費用	・ 人流把握・予測のための調査分析費 ・ 新たな制度導入の検討にあたっての専門家意見聴取に係る経費 ・ 取組の効果検証費 等
② 対策計画策定 協議会の運営や対策計画策定にかかる費用	・ 協議会の開催にあたっての会場費 ・ 住民の意見を反映するためのアンケート実施に係る経費 等
③ 受入環境の整備・増強 観光客が集中する地域における交通手段や観光インフラの充実に係る事業	・ ポイ捨て防止のための ICT を活用したごみ箱設置費 ・ 渋滞緩和のためのパークアンドライド駐車場整備費 等
④ 需要の適切な管理 実情に応じた入域管理や異なる需要に対応した運賃設定の促進等に係る事業	・ 観光客の過度な集中を抑制するための予約システム導入費 ・ 観光税や入場料導入に係る経費 等
⑤ 観光客の分散・平準化 空いている時間帯・時期・場所への誘導・分散化に係る事業	・ 混雑を可視化するためのウェブサイトやアプリ開発費 ・ 早朝プログラムなどのコンテンツ開発費 等
⑥ マナー啓発 マナー違反の防止や旅マエ・旅ナカにおける啓発に係る事業	・ マナー啓発のための看板・ポスター設置等のプロモーション費用 ・ 外国人観光客へのマナー啓発のための多言語化対応費 等
⑦ 地域住民と協業した観光振興 観光の意義や効果に係る地域住民の理解・認知向上に図る事業	・ 学生等の地域住民等向けに観光の意義等を説明する資料作成・活用経費 ・ 観光施設と住民間の交流プログラムの造成費 等

公募要領P.14より抜粋（最終参照 24年1月）  
<https://www.mlit.go.jp/kankocho/content/001719886.pdf>



- この後チャット欄で共有いたしますファイルをご覧ください。

✓ **先駆モデル地域型の2事例（広域都市型／離島型）**

- ・ <サンプル\_広域都市型（仮称）\_通常実施ver> 240130\_【OT】申請様式\_①先駆モデル地域型（申請様式1-A・1・3・4・5）
- ・ <サンプル\_離島型（仮称）\_先行実施ver> 240130\_【OT】申請様式\_①先駆モデル地域型（申請様式1-A・1・3・4・5）

✓ **一般型の2事例（集中エリア型：民間事業者主体ver／広域都市型：地方公共団体主体ver）**

- ・ <サンプル\_集中エリア型（仮称）\_民間事業者申請主体ver> 240129\_【OT】申請様式\_②一般型（様式2-1・3・4・5）
- ・ <サンプル\_広域都市型（仮称）\_地方公共団体申請主体ver> 240130\_【OT】申請様式\_②一般型（様式2-1・3・4・5）

## お勧めしたい進め方

1

(漠然とでもよいので) こうなっていたい、という姿を最初に想像する

2

(なんとなくでよいので) その姿に近づくために必要なことを考える

3

解決すべき課題を具体的にいくつか書き出す

4

書き出したうちから今回の主題となる範囲で解決できそうな課題を選ぶ

5

今回の主題となる範囲で  
かつ、現実的な費用と期間の中で解決できそうな課題に絞る

5の段階まで進んだら、1の段階で考えていたイメージと照らし合わせる。もし違和感がある場合は元に戻って再考する。

## 先駆モデル地域型（広域都市型）

オーバーツーリズムの未然防止・抑制による持続可能な観光推進事業【先駆モデル地域型】 地域申請書

申請名	〇〇エリアにおける〇〇事業
-----	---------------

① 申請者	地方公共団体名	〇〇市		
	担当部局	〇〇局〇〇部	電話番号	〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇
	担当者氏名	〇〇〇	MAIL	〇〇〇@〇〇〇

② 解決すべき地域の課題	解決すべき/想定する地域の課題	観光名所である〇〇周辺で多客期・繁忙期の日中に、深刻な交通渋滞や混雑が発生している。		
	地域の現状・懸念（観光資源・地域社会や住民、観光客等への影響）	<ul style="list-style-type: none"> <li>■観光資源への影響                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・混雑などの不快感からネガティブな口コミが増加している</li> <li>・文化財に不意に触れて傷つけたり立ち入り禁止区域に侵入する外国人観光客が出てきている</li> </ul> </li> <li>■地域社会・住民への影響                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・交通渋滞の激化や公共交通機関の混雑が発生し、買い物やバス移動に時間がかかるなど日常生活に支障をきたしている</li> <li>・混雑している場所を避けるための私有地への無断立ち入りなどによるトラブルが発生している</li> </ul> </li> <li>■観光客への影響：交通渋滞や混雑により快適に観光ができないなどの不満が挙がっている</li> </ul>		
	課題/懸念の要因	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市内には〇〇など他にも観光地があるにも関わらず、特に〇〇へ観光客が集中している</li> <li>・特に〇〇イベントを実施する〇月に観光客が集中している</li> <li>・日帰り客が多く、日中に観光客が集中している</li> <li>・駐車場不足により、駐車場待ちの車や路駐している車によって一部道路が塞がれることで周辺の交通が滞っている</li> </ul>		
	課題/懸念に対してこれまでの取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>・〇〇において休日・祝日の入場料を値上げ</li> <li>・特に混雑する時間・時期に交通整備員を配置し、近隣の駐車場への誘導などの交通整理を実施</li> <li>・最寄り駅から〇〇へ向かうバスの増便</li> </ul>		

課題解決における地域関係者 ※全ての連携先に	団体／組織		役割 ※本事業の枠割を明確に記載すること
	行政機関	〇〇市〇〇局〇〇部	本事業の統括・事務局
		〇〇市〇〇局〇〇部	事務局や〇〇事業者との連携

	これまでの取組	・特に混雑する時間・時期に交通整備員を配置し、近隣の駐車場への誘導などの交通整理を実施 ・最寄り駅から〇〇へ向かうバスの増便		
③ 課題解決に向けた取組	課題解決における地域関係者 ※全ての連携先について、様式3「関係する地方公共団体の同意書」、様式4「連携先の同意書」を提出すること ※適宜行を追加すること	団体／組織		役割 ※本事業の枠割を明確に記載すること
		行政機関	〇〇市〇〇局〇〇部	本事業の統括・事務局
			〇〇市〇〇局〇〇部	事務局や〇〇事業者との連携
		事業者	〇〇観光協会	地域情報の調査、事業の企画・調整
			〇〇株式会社	〇〇事業の実施主体
		住民関係者	〇〇住民会	住民の意見の収集
	関係者との協議の場			
	進捗や課題などを協議する協議会を隔週で開催。各団体/組織から代表者最低1人は必須参加。			
	対策計画策定に向けた取組 ※適宜行を追加すること	取組内容（計画策定に係る費用の内容）		時期（R●/●）
〇〇協議会における会場室の利用（計〇回）		R6/4	200 千円	
有識者の招聘		R6/4	100 千円	
交通量データ購入		R6/4～R6/6	2,000 千円	
			千円	
合計			2,300 千円	
④ 対策計画	実施予定補助対象事業		期待できる効果	
事業構想案	■需要の分散・平準化 【時期の分散化】閑散期への誘客キャンペーン/【時間の分散化】夜間イベントの実施/【場所の分散化】市内の様々な地域に隠れた魅力の発信		〇〇周辺の混雑・渋滞の緩和 〇〇周辺以外の〇〇や〇〇における観光消費額の増加	

	ること			千円
			合計	2,300 千円
④ 対 策 計 画 に 位 置 付 け る 取 組 の 構 想	事業構想案	実施予定補助対象事業	期待できる効果	
		<ul style="list-style-type: none"> <li>■需要の分散・平準化</li> <li>【時期の分散化】閑散期への誘客キャンペーン/【時間の分散化】夜間イベントの実施/【場所の分散化】市内の様々な地域に隠れた魅力の発信</li> <li>■受入環境の整備・増強</li> <li>駐車場の新設</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○○周辺の混雑・渋滞の緩和</li> <li>○○周辺以外の○○や○○における観光消費額の増加</li> <li>○○駐車場における待ち台数の減少</li> </ul>	
	エリアマップ ※図で明記すること			
		エリアの名称		○○○
⑤ 持 続 可 能 な 観 光	日本版持続可能な観光ガイドライン (JSTS-D) ロゴマーク	取得・取得予定		取得年（西暦）
		取得済		2022年
	グリーン・ディステーションズによる認証・表彰	地域名	認証・表彰名	取得年（西暦）
	ベスト・ツーリズム・ビレッジ認証	地域名		取得年（西暦）

（様式1-1）

オーバーツーリズムの未然防止・抑制による持続可能な観光推進事業【先駆モデル地域型】 対策計画

計画名		〇〇エリアにおける〇〇事業計画		
① 申請者	地方公共団体名	〇〇市		
	担当部局	〇〇局〇〇部	電話番号 〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇	
	担当者氏名	〇〇〇	MAIL 〇〇〇@〇〇〇	
② 実施体制 (協議の場)	団体/組織		役割 ※本事業の枠割を明確に記載すること	
	行政機関	〇〇市〇〇局〇〇部	本事業の統括・事務局	
		〇〇市〇〇局〇〇部	事務局や〇〇事業者との連携	
	事業者	〇〇観光協会	地域情報の調査、事業の企画・調整	
		〇〇株式会社	〇〇事業の実施主体	
	住民関係者	〇〇住民会	住民の意見の収集	
	課題解決における地域関係者			関係者との協議の場
	※全ての連携先について、様式3「関係する地方公共団体の同意書」、様式4「連携先の同意書」を提出すること			進捗や課題などを協議する〇〇協議会を隔週で開催。各団体/組織から代表者最低1人は必須参加。 (開催実績) 第1回：〇月〇日 (〇) 議題：〇〇について 第2回：〇月〇日 (〇) 議題：〇〇について 第3回：〇月〇日 (〇) 議題：〇〇について
				地域住民の参画
			協議の場へ住民会の代表が参加している上、実施事業について住民向けに説明会を実施した。 また、地域住民に対して、オーバーツーリズムによる日常生活への影響や今後の地域における観光の在り方に関するアンケートを実施し、地域住民〇〇万人のうち、〇〇%に当たる〇〇万人から回答を得た。アンケートの中では、〇〇や〇〇の意見が挙がった。	
		□：申請エリア		

③ 地域 情報	エリアマップ ※図で明記すること		
	エリアの名称 ※図で明記すること	○○○	
	主な観光資源 ※箇条書きで記載すること	<ul style="list-style-type: none"> <li>・○○寺</li> <li>・○○神社</li> <li>・○○公園</li> <li>・○○文化</li> </ul>	
観光客の属性や推移	<p>■観光客の属性                  地域住民○○万人に対して、年間観光客数○○万人（○○年）であり、その内訳としては日本人○○万人（○○％）/外国人○○万人（○○％）、日帰り客○○万人（○○％）/宿泊客○○万人（○○％）。</p> <p>特に著名な観光名所である○○に外国人観光客の訪問が集中している（年間○○万人）。</p> <p>■観光客の推移                  ○○万人（○○年）、○○万人（○○年）・・・であり、最新の観光客数はコロナ前の水準（○○年）の○％水準まで回復している。                  コロナを機に密を避けるため、自動車を利用して来訪する観光客が急増している。また、首都圏から近いことから、物価高の中でも手軽に観光できるとして日帰り客が増加している。</p>		
地域ビジョン （住民を含めた地域の関係者が描く地域のあるべき姿）	<p>■地域ビジョンスローガン（任意）                  いつでもどこでも「住んでよし、訪れてよし」の○○</p> <p>■地域ビジョンの説明                  ・どの時期に来ても、豊かな自然と地域住民の温かさ、趣のある魅力的な地域の雰囲気を感じられ、「来てよかった」と観光客に思ってもらいたい。その結果、観光客の継続的なリピートに繋がることで関係人口の拡大を図り、観光資源の保全・活用を促進するとともに、地域住民がそのような地域のあり方に誇りを持ち、地域の良さを再認識し「住んでいてよかった」と思う地域づくりを目指す。</p> <p>・●●町においては豊かな自然やそこに根付く人の暮らしが重要な観光資源であるが、持続可能な観光の実現を図るためには、そうした観光資源に負荷をかけ過ぎることなく、中長期の視点で保全と活用のバランスを保った観光振興を目指す。</p>		



ン	<p>ぐ関係人口の拡大を図る。また、そのよつな地域の在り方に誇りを持ち、「任んじよかつた」と地域住民に思つてもらつことぐ、自治体と地域住民一体となつたさらなる観光振興を目指す。</p>		
⑤ 地域の課題・影響	<p>解決すべき/想定する地域の課題 ※地域全体の課題を記載すること</p>	<p>特に繁忙期・多客期の日中において、〇〇周辺で市民も利用するバス・バス停や生活道路に人が溢れるほどの混雑が発生しており、地域住民がバスに乗れない・外出を控えざるを得ないなど日常生活に支障をきたしている。また、〇〇周辺で〇〇から〇〇を通過するのに〇〇分かかかるほど深刻な交通渋滞が発生している。</p>	
	地域の現状	<p>観光資源への影響</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・〇〇は美しい景観と物静かな雰囲気が魅力的であったが混雑により騒がしくなり、昔からの観光客からは以前の方が良かったなどの声が挙がっている</li> <li>・文化財に不用意に触れて傷つけたり立ち入り禁止区域に侵入する外国人観光客が出てきており、文化財価値の低下が危惧されている</li> <li>・混雑などの不快感からネガティブな口コミが増加しており、観光資源としての価値低下が危惧されている</li> </ul>
		<p>地域社会・住民への影響</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・交通渋滞の激化や公共交通機関の混雑が発生し、買い物に行くのに通常の倍以上の時間がかかる、普段利用しているバスに乗れない、混雑がひど過ぎて繁忙期の土日は外出を控えざるを得ない、など日常生活に支障をきたすとの声が挙がっている</li> <li>・混雑している場所を避けるための私有地への無断立ち入りなどによるトラブルが発生している</li> </ul>
		<p>観光客への影響</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・交通渋滞がひどく〇〇へ行くのを諦めた、混雑がひどく想像していた観光地と違った、などの不満が出ており、満足度やリピーター率の低下が危惧されている</li> <li>・子どもが迷子になったり、観光客同士の接触によるトラブルが多発している</li> </ul>
	<p>その他への影響</p>	<p>趣のある観光地の雰囲気が失われていることで地域の魅力が低下し、観光客が近隣観光地へ流出しつつある</p>	
<p>課題の要因 ※簡潔に記載すること</p>	<p>■混雑 以下の統計情報も踏まえると、「特定エリア/特定時間帯/特定時期への観光客の集中」が要因と考えられる。 ・日帰り客が多く1日の観光客数のうち約〇〇%が〇時から〇時に〇〇を訪問している ・閑散期である〇月と比較し〇〇イベントを実施する〇月の観光客数の方が〇〇万人多い ・〇〇と〇〇以外の観光地における観光消費額に〇〇万円の差がある</p> <p>■渋滞 駐車場待ちをしている車や駐車場に停めきれない車の路駐により、一部道路が塞がれることで周辺の交通が滞っていることから、「駐車場の不足」が要因と考えられる。</p>		
<p>計画策定に際し行った取組 ※箇条書きで記載すること</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・〇〇協議会の開催（計〇回）</li> <li>・有識者として〇〇を招聘</li> <li>・地域の現状を把握するため、交通量のデータ分析を実施</li> </ul>		
⑥ 事	<p>対策概要</p>	<p>■受入環境の整備・増強：駐車場の新設 ■需要の分散・平準化：【場所の分散化】隠れた地域の魅力を発信する特設Webサイトの構築/【時期の分散化】冬季における限定イベントの実施/【時間の分散化】夜間ライトアップイベントの実施 ■調査・分析：観光客向けアンケートの実施</p>	
	<p>① 対策計画策定のため、記載なし</p>	<p>解決すべき/想定する地域の具体的な課題</p> <p>補助対象事業 ※ブルダウンから選択すること</p> <p>対策計画策定</p>	<p>事業費（千円）</p> <p>2,300 千円</p>

⑥ 事業内容	対策概要	■受入環境の整備・増強：駐車場の新設 ■需要の分散・平準化：【場所の分散化】隠れた地域の魅力を発信する特設Webサイトの構築/【時期の分散化】冬季における限定イベントの実施/【時間の分散化】夜間ライトアップイベントの実施 ■調査・分析：観光客向けアンケートの実施			
	個別事業概要 ※簡潔に記載すること ※適宜行を追加すること		解決すべき/想定する地域の具体的な課題	補助対象事業 ※プルダウンから選択すること	事業費（千円）
		①	〇〇周辺の交通渋滞	受入環境の整備・増強	21,000 千円
		②	〇〇への観光客集中による周辺道路や交通機関の混雑	観光客の分散・平準化	15,000 千円
		③	多客期・繁忙期における〇〇周辺の混雑	観光客の分散・平準化	30,000 千円
		④	日中（〇〇時頃）における〇〇周辺の混雑	観光客の分散・平準化	40,000 千円
		⑤	〇〇周辺の混雑	調査・分析	500 千円
		⑥			
			合計	106,500 千円	
⑦ 効果	期待できる効果・KPI ※⑥事業内容に記載した課題に対応させ、記載すること ※適宜行を追加すること		期待される効果	KPI	
				現状	事業実施後
		①	〇〇周辺の交通渋滞の解消	〇〇から〇〇への通過時間：〇〇分	〇〇から〇〇への通過時間：〇〇分
		②	〇〇におけるピーク時混雑率の緩和 (混雑率 = 来場者数 (人/時) / 適正来場者数 (人/時 × 100))	ピーク時混雑率：〇〇%	ピーク時混雑率：〇〇%
		③	観光客が最も多い〇月と最も少ない〇月の繁閑差の改善	月別繁閑差：〇〇倍	月別繁閑差：〇〇倍
		④	昼間人口（〇時点）と夜間人口（〇時点）の差の改善	昼夜間人比率：〇〇	昼夜間人比率：〇〇
		⑤	観光客の行動実態の把握	調査分析事業であるため、記載なし	アンケート回答数：〇件
⑧ 次年度以降の予定	ロードマップ ※⑥事業内容に記載した課題に対応させ、記載すること ※適宜行を追加すること		2025年度（令和7年度）	2026年度（令和8年度）	2027年度（令和9年度）
		①	パークアンドライドの整備	駐車場予約システムの導入	
		②	ライブカメラやAI技術などの活用による混雑の可視化	可視化された混雑情報と位置情報からリアルタイムで近隣の空いている施設へ誘導するWebライブ広告の構築	リアルタイムで空いている施設へ誘導するデジタルサイネージの導入
		③	冬季限定イベントの実施		
		④	早朝・夜間イベントの拡充	早朝・夜間イベントと宿泊施設のタイアップ	
		⑤	観光客向けアンケートの実施	観光客向けアンケートの実施	観光客向けアンケートの実施
		⑥			



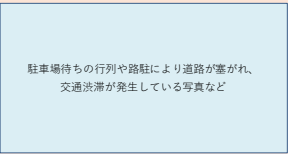

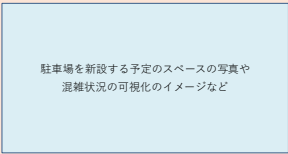

・ハード事業

(様式1-4)




### オーバーツーリズムの未然防止・抑制による持続可能な観光推進事業【先駆モデル地域型】 個別事業計画

事業者区分を「課税事業者/非課税事業者等」から選んでください

課税事業者 経費は「税抜」金額で作成してください

<b>計画名</b> <small>※地域の別記番号を記載</small>								
<input type="radio"/> エリアにおける○○事業計画								
<b>実施事業者名/法人番号</b>	<input type="radio"/> 株式会社	<input type="radio"/>	<b>事業費/補助金(円・税抜)</b>	21,000,000円	9,000,000円	<b>実施時期</b> (R●/●)	(開始)	R6/5
<b>住所</b>	<input type="radio"/> 県 <input type="radio"/> 市 <input type="radio"/>	<b>電話番号</b>	<input type="radio"/> - <input type="radio"/> - <input type="radio"/>			(終了)	R7/2	
<b>事業内容</b>	<b>補助対象事業</b> <small>※プルダウンから選択すること</small>		<b>実施内容</b>					
	受入環境の整備・増強		<input type="radio"/> スペースを活用して <input type="radio"/> 台収容可能な駐車場を <input type="radio"/> 周辺に新設するとともに、駐車場の混雑状況を可視化してWebサイト上で表示					
	<b>解決すべき/想定する地域の具体的な課題</b>			<b>期待できる効果・KPI</b>				
	駐車場が不足しており、 <input type="radio"/> から <input type="radio"/> の通過に <input type="radio"/> 分かるほど深刻な交通渋滞が発生している。ピーク時には駐車場待ちをする列が <input type="radio"/> 台ほどできていることや駐車場へ停めきれない車の路駐により、周辺の交通へ影響を及ぼしている。			・ <input type="radio"/> 周辺の交通渋滞の解消 ・ピーク時における駐車場の待ち台数や路駐の減少				
	<b>事業実施前</b> <small>※写真等イメージを添付すること</small>			<b>事業実施後（イメージ）</b> <small>※写真等イメージを添付すること</small>				
								
<b>事業実施箇所</b> <small>※図で明記すること</small>								
								

・ソフト事業（パターン①）

（様式1-4）																									
オーバーツーリズムの未然防止・抑制による持続可能な観光推進事業【先駆モデル地域型】 個別事業計画																									
事業者区分を「課税事業者/非課税事業者等」から選んでください																									
課税事業者		経費は「税抜」金額で作成してください																							
計画名 ※地域の対策計画名を記載																									
〇〇エリアにおける〇〇事業計画																									
実施事業者名/法人番号		〇〇株式会社		〇〇〇		事業費/補助金(円・税抜)		15,000,000円 8,000,000円																	
住所		〇〇県〇〇市〇〇〇		電話番号		〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇		実施時期(R●/●)																	
								(開始) R6/5																	
								(終了) R7/2																	
<table border="1"> <tr> <th>補助対象事業 ※プルダウンから選択すること</th> <th>実施内容</th> </tr> <tr> <td>観光客の分散・平準化</td> <td>人気の〇〇以外の〇〇や〇〇地域を対象に、ガイドブックには掲載されていないような知る人ぞ知る隠れた魅力や新たな観光情報、隠れた名店情報、地元のイベント情報などを発信する特設サイトを市公式HP内に構築する。外国人観光客向けに同内容を英語でも用意する。</td> </tr> <tr> <th>解決すべき/想定する地域の具体的な課題</th> <th>期待できる効果・KPI</th> </tr> <tr> <td>〇〇周辺で市民も利用するバス・バス停や生活道路に人が溢れるほどの混雑が発生しており日常生活に支障をきたしている。一方で、市内の〇〇以外の観光地では混雑などは発生しておらず、〇〇へ観光客が集中してしまっている。</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>〇〇周辺の混雑の緩和</li> <li>〇〇周辺以外の〇〇や〇〇における観光消費額の増加</li> </ul> </td> </tr> <tr> <th>事業実施前 ※写真等イメージを添付すること</th> <th>事業実施後（イメージ） ※写真等イメージを添付すること</th> </tr> <tr> <td>新規事業のため、記載なし</td> <td>  </td> </tr> <tr> <th colspan="2">事業実施箇所 ※図で明記すること</th> </tr> <tr> <td colspan="2">ソフト事業であるため、記載なし</td> </tr> </table>										補助対象事業 ※プルダウンから選択すること	実施内容	観光客の分散・平準化	人気の〇〇以外の〇〇や〇〇地域を対象に、ガイドブックには掲載されていないような知る人ぞ知る隠れた魅力や新たな観光情報、隠れた名店情報、地元のイベント情報などを発信する特設サイトを市公式HP内に構築する。外国人観光客向けに同内容を英語でも用意する。	解決すべき/想定する地域の具体的な課題	期待できる効果・KPI	〇〇周辺で市民も利用するバス・バス停や生活道路に人が溢れるほどの混雑が発生しており日常生活に支障をきたしている。一方で、市内の〇〇以外の観光地では混雑などは発生しておらず、〇〇へ観光客が集中してしまっている。	<ul style="list-style-type: none"> <li>〇〇周辺の混雑の緩和</li> <li>〇〇周辺以外の〇〇や〇〇における観光消費額の増加</li> </ul>	事業実施前 ※写真等イメージを添付すること	事業実施後（イメージ） ※写真等イメージを添付すること	新規事業のため、記載なし		事業実施箇所 ※図で明記すること		ソフト事業であるため、記載なし	
補助対象事業 ※プルダウンから選択すること	実施内容																								
観光客の分散・平準化	人気の〇〇以外の〇〇や〇〇地域を対象に、ガイドブックには掲載されていないような知る人ぞ知る隠れた魅力や新たな観光情報、隠れた名店情報、地元のイベント情報などを発信する特設サイトを市公式HP内に構築する。外国人観光客向けに同内容を英語でも用意する。																								
解決すべき/想定する地域の具体的な課題	期待できる効果・KPI																								
〇〇周辺で市民も利用するバス・バス停や生活道路に人が溢れるほどの混雑が発生しており日常生活に支障をきたしている。一方で、市内の〇〇以外の観光地では混雑などは発生しておらず、〇〇へ観光客が集中してしまっている。	<ul style="list-style-type: none"> <li>〇〇周辺の混雑の緩和</li> <li>〇〇周辺以外の〇〇や〇〇における観光消費額の増加</li> </ul>																								
事業実施前 ※写真等イメージを添付すること	事業実施後（イメージ） ※写真等イメージを添付すること																								
新規事業のため、記載なし																									
事業実施箇所 ※図で明記すること																									
ソフト事業であるため、記載なし																									

・ソフト事業（パターン②）

（様式1-4）																									
オーバーツーリズムの未然防止・抑制による持続可能な観光推進事業【先駆モデル地域型】 個別事業計画																									
事業者区分を「課税事業者/非課税事業者等」から選んでください																									
課税事業者		経費は「税抜」金額で作成してください																							
計画名 ※地域の対策計画名を記載																									
〇〇エリアにおける〇〇事業計画																									
実施事業者名/法人番号		〇〇株式会社		〇〇〇		事業費/補助金(円・税抜)		500,000円 250,000円																	
住所		〇〇県〇〇市〇〇〇		電話番号		〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇		実施時期(R●/●)																	
								(開始) R6/6																	
								(終了) R7/2																	
<table border="1"> <tr> <th>補助対象事業 ※プルダウンから選択すること</th> <th>実施内容</th> </tr> <tr> <td>調査・分析</td> <td>観光客の旅の目的や〇〇を訪れた/訪れなかった理由、〇〇は認知しているかなど、その他の施策にも活用できる。観光客の行動実態を把握するためにアンケートを実施する。</td> </tr> <tr> <th>解決すべき/想定する地域の具体的な課題</th> <th>期待できる効果・KPI</th> </tr> <tr> <td>特に繁忙期・多客期の日中において、〇〇周辺で市民も利用するバス・バス停や生活道路に人が溢れるほどの混雑が発生しており日常生活に支障をきたしている。</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>観光客の行動実態の把握</li> <li>他の〇〇事業や〇〇事業へのアンケート結果の反映により、事業成功確度の向上</li> </ul> </td> </tr> <tr> <th>事業実施前 ※写真等イメージを添付すること</th> <th>事業実施後（イメージ） ※写真等イメージを添付すること</th> </tr> <tr> <td>調査分析事業であるため、記載なし</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>■アンケート項目                             <ul style="list-style-type: none"> <li>〇〇</li> <li>〇〇</li> </ul> </li> <li>■アンケート方法                             <ul style="list-style-type: none"> <li>アンケートフォームへと繋がるQRコードを〇〇へ掲載、宿泊施設と連携し宿泊客へアンケートへの回答を依頼...</li> <li>回答者へは、ハルティイとして〇〇を贈呈</li> </ul> </li> <li>■アンケート対象                             <ul style="list-style-type: none"> <li>観光客〇〇万人に対して実施予定。</li> <li>日本人/外国人比率や日帰り客/宿泊客などがこの地域の観光客属性と極力一致するように実施。</li> </ul> </li> </ul> </td> </tr> <tr> <th colspan="2">事業実施箇所 ※図で明記すること</th> </tr> <tr> <td colspan="2">ソフト事業であるため、記載なし</td> </tr> </table>										補助対象事業 ※プルダウンから選択すること	実施内容	調査・分析	観光客の旅の目的や〇〇を訪れた/訪れなかった理由、〇〇は認知しているかなど、その他の施策にも活用できる。観光客の行動実態を把握するためにアンケートを実施する。	解決すべき/想定する地域の具体的な課題	期待できる効果・KPI	特に繁忙期・多客期の日中において、〇〇周辺で市民も利用するバス・バス停や生活道路に人が溢れるほどの混雑が発生しており日常生活に支障をきたしている。	<ul style="list-style-type: none"> <li>観光客の行動実態の把握</li> <li>他の〇〇事業や〇〇事業へのアンケート結果の反映により、事業成功確度の向上</li> </ul>	事業実施前 ※写真等イメージを添付すること	事業実施後（イメージ） ※写真等イメージを添付すること	調査分析事業であるため、記載なし	<ul style="list-style-type: none"> <li>■アンケート項目                             <ul style="list-style-type: none"> <li>〇〇</li> <li>〇〇</li> </ul> </li> <li>■アンケート方法                             <ul style="list-style-type: none"> <li>アンケートフォームへと繋がるQRコードを〇〇へ掲載、宿泊施設と連携し宿泊客へアンケートへの回答を依頼...</li> <li>回答者へは、ハルティイとして〇〇を贈呈</li> </ul> </li> <li>■アンケート対象                             <ul style="list-style-type: none"> <li>観光客〇〇万人に対して実施予定。</li> <li>日本人/外国人比率や日帰り客/宿泊客などがこの地域の観光客属性と極力一致するように実施。</li> </ul> </li> </ul>	事業実施箇所 ※図で明記すること		ソフト事業であるため、記載なし	
補助対象事業 ※プルダウンから選択すること	実施内容																								
調査・分析	観光客の旅の目的や〇〇を訪れた/訪れなかった理由、〇〇は認知しているかなど、その他の施策にも活用できる。観光客の行動実態を把握するためにアンケートを実施する。																								
解決すべき/想定する地域の具体的な課題	期待できる効果・KPI																								
特に繁忙期・多客期の日中において、〇〇周辺で市民も利用するバス・バス停や生活道路に人が溢れるほどの混雑が発生しており日常生活に支障をきたしている。	<ul style="list-style-type: none"> <li>観光客の行動実態の把握</li> <li>他の〇〇事業や〇〇事業へのアンケート結果の反映により、事業成功確度の向上</li> </ul>																								
事業実施前 ※写真等イメージを添付すること	事業実施後（イメージ） ※写真等イメージを添付すること																								
調査分析事業であるため、記載なし	<ul style="list-style-type: none"> <li>■アンケート項目                             <ul style="list-style-type: none"> <li>〇〇</li> <li>〇〇</li> </ul> </li> <li>■アンケート方法                             <ul style="list-style-type: none"> <li>アンケートフォームへと繋がるQRコードを〇〇へ掲載、宿泊施設と連携し宿泊客へアンケートへの回答を依頼...</li> <li>回答者へは、ハルティイとして〇〇を贈呈</li> </ul> </li> <li>■アンケート対象                             <ul style="list-style-type: none"> <li>観光客〇〇万人に対して実施予定。</li> <li>日本人/外国人比率や日帰り客/宿泊客などがこの地域の観光客属性と極力一致するように実施。</li> </ul> </li> </ul>																								
事業実施箇所 ※図で明記すること																									
ソフト事業であるため、記載なし																									



## 先駆モデル地域型（離島型）

(様式1-A)			
オーバーツーリズムの未然防止・抑制による持続可能な観光推進事業【先駆モデル地域型】 地域申請書			
申請名		〇〇エリアにおける〇〇事業	
① 申請者	地方公共団体名	〇〇市	
	担当部局	〇〇局〇〇部	電話番号 〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇
	担当者氏名	〇〇〇	MAIL 〇〇〇@〇〇〇
② 解決すべき地域の課題	解決すべき/想定する地域の課題	〇〇がSNSで話題になったことや島へのアクセスが良くなったことで、島のキャパシティを超えた観光客の流入により、のどかな島の日常や美しい景観が毀損されている。また、観光客のゴミのポイ捨てや立ち入り禁止の保護地区への不法侵入などにより、原風景が残る島の美しい景観が毀損されている。	
	地域の現状・懸念（観光資源・地域社会や住民、観光客等への影響）	<ul style="list-style-type: none"> <li>■観光資源への影響：ゴミの増加などにより綺麗な海や島の景観の汚染が危惧されている</li> <li>■地域社会・住民への影響：のどかな島の雰囲気が壊され、住民から不満の声が挙がっている</li> <li>■観光客への影響：一部のマナーの悪い観光客による騒音、ゴミのポイ捨てなどにより、十分に島の魅力を楽しめず、満足度やリピーター率の低下が危惧されている</li> </ul>	
	課題/懸念の要因	<ul style="list-style-type: none"> <li>・島へアクセスできるフェリーは本土の事業者が運航しており、乗車可能な最大人数（〇〇人）まで際限なく受け入れている</li> <li>・SNSの影響で外国人観光客も増加しているが、立ち入り禁止の立て看板などの多言語化に対応できていない</li> <li>・外国人観光客を含め、ゴミの持ち帰りなどのマナーが浸透していない</li> </ul>	
	課題/懸念に対してこれまでの取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公式HP上でゴミの持ち帰りや立ち入り禁止区域への侵入禁止を呼びかけるマナー啓発</li> <li>・立ち入り禁止の立て看板の設置</li> </ul>	
課題解決における	団体／組織		役割 ※本事業の枠割を明確に記載すること
	行政機関	〇〇市〇〇局〇〇部	本事業の統括・事務局



③ 課 題 解 決 に 向 け た 取 組	課題解決における 地域関係者 ※全ての連携先について、様式3「関係する地方公共団体の同意書」、様式4「連携先の同意書」を提出すること ※適宜行を追加すること	団体／組織		役割 ※本事業の枠割を明確に記載すること		
		行政機関	〇〇市〇〇局〇〇部		本事業の統括・事務局	
			〇〇市〇〇局〇〇部		事務局や〇〇事業者との連携	
		事業者	〇〇観光協会		地域情報の調査、事業の企画・調整	
			〇〇株式会社		〇〇事業の実施主体	
		住民関係者	〇〇住民会		住民の意見の収集	
	関係者との協議の場					
	進捗や課題などを協議する協議会を隔週で開催。各団体/組織から代表者最低1人は必須参加。					
	対策計画策定に向けた取組 ※適宜行を追加すること	取組内容（計画策定に係る費用の内容）			時期（R●/●）	
先行実施のため、記載なし					千円	
					千円	
					千円	
					千円	
合計					0千円	
④ 対	実施予定補助対象事業			期待できる効果		

			合計	0千円
④ 対策計画に位置付ける取組の構想	事業構想案	実施予定補助対象事業	期待できる効果	
		<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 需要の適切な管理</li> <li>・ 入島協力金の実証</li> <li>■ マナー啓発</li> <li>・ 立て看板の多言語化</li> <li>・ マナー啓発動画の放映</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 観光客数の適正化</li> <li>・ 受入環境整備資金の確保</li> <li>・ 立ち入り禁止区域への不法侵入の減少</li> <li>・ ゴミのポイ捨ての減少</li> </ul>	
	エリアマップ ※図で明記すること	<div style="border: 1px solid black; width: 100%; height: 100%; background-color: #e0f0ff; display: flex; align-items: center; justify-content: center;">                 申請エリアや問題が発生している箇所が分かるような図を添付             </div>		
⑤ 持続可能な観光	日本版持続可能な観光ガイドライン (JSTS-D) ロゴマーク	取得・取得予定		取得年（西暦）
		取得予定		
	グリーン・ディスティネーションズによる認証・表彰	地域名	認証・表彰名	取得年（西暦）
	ベスト・ツーリズム・ビレッジ認証	地域名		取得年（西暦）

(様式1-1)

オーバーツーリズムの未然防止・抑制による持続可能な観光推進事業【先駆モデル地域型】 対策計画

計画名		〇〇エリアにおける〇〇事業計画		
① 申請者	地方公共団体名	〇〇市		
	担当部局	〇〇局〇〇部	電話番号 〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇	
	担当者氏名	〇〇〇	MAIL 〇〇〇@〇〇〇	
② 実施体制 (協議の場)	団体/組織		役割 ※本事業の枠割を明確に記載すること	
	行政機関	〇〇市〇〇局〇〇部	本事業の統括・事務局	
		〇〇市〇〇局〇〇部	事務局や〇〇事業者との連携	
	事業者	〇〇観光協会	地域情報の調査、事業の企画・調整	
		〇〇株式会社	〇〇事業の実施主体	
	住民関係者	〇〇住民会	住民の意見の収集	
	課題解決における地域関係者			関係者との協議の場
	※全ての連携先について、様式3「関係する地方公共団体の同意書」、様式4「連携先の同意書」を提出すること			進捗や課題などを協議する〇〇協議会を隔週で開催。各団体/組織から代表者最低1人は必須参加。 (開催実績) 第1回：〇月〇日 (〇) 議題：〇〇について 第2回：〇月〇日 (〇) 議題：〇〇について 第3回：〇月〇日 (〇) 議題：〇〇について
				地域住民の参画
			協議の場へ住民会の代表が参加している上、実施事業について住民向けに説明会を実施した。 また、地域住民に対して、オーバーツーリズムによる日常生活への影響や今後の地域における観光の在り方に関するアンケートを実施し、地域住民〇〇人のうち、〇〇%に当たる〇〇人から回答を得た。そのアンケートの中では、〇〇や〇〇のような意見が挙がった。	

③ 地域 情報	<p>エリアマップ ※図で明記すること</p>	<p>申請エリアや問題が発生している箇所が分かるような図を添付</p>	<p>エリアの名称 ○○○</p>
	<p>主な観光資源 ※図表書きで記載すること</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・○○洞窟</li> <li>・○○海岸</li> <li>・○○岬</li> </ul>	
	<p>観光客の属性や推移</p>	<p>■観光客の属性 地域住民○○人に対して、年間観光客数○○万人（○○年）であり、その内訳としては日本人○○万人（○○％）/外国人○○万人（○○％）、日帰り客○○万人（○○％）/宿泊客○○万人（○○％）。 SNSで話題になっている○○を目当てに多くの観光客が訪れている。 コロナ前はツアー客が多かったが、コロナを機に個人旅行者が増加しており、今まで観光客に知られていなかったような島の奥地まで入り込むようになっていく。</p> <p>■観光客の推移 ○○万人（○○年）、○○万人（○○年）・・・であり、最新の観光客数はコロナ前の水準（○○年）の○％水準まで回復している。 本土の○○から○分で到着するフェリー（最大○名乗車可能）が○年より運航開始したことで、比較的訪れやすい離島として日帰り客が急増している。 SNSで人気が出たことにより、外国人観光客が○○年度比○％で増加している。</p>	
④ 地域 ビジ ョン	<p>地域ビジョン （住民を含めた地域の関係者が描く地域のあるべき姿）</p>	<p>地域ビジョンスローガン（任意） いつでもどこでも「住んでよし、訪れてよし」の○○</p> <p>■地域ビジョンの説明 ・どの時期に来てでも、豊かな自然と地域住民の温かさ、趣のある魅力的な地域の雰囲気を感じられ、「来てよかった」と観光客に思ってもらいたい。その結果、観光客の継続的なリピートに繋げることで関係人口の拡大を回り、観光資源の保全・活用を促進するとともに、地域住民がそのような地域のあり方に誇りを持ち、地域の良さを再認識し「住んでいてよかった」と思う地域づくりを目指す。 ・○○市においては豊かな自然やそこに根付く人の暮らしが重要な観光資源であるが、持続可能な観光の実現を図るためには、そうした観光資源に負荷をかけ過ぎることなく、中長期的視点で保全と活用のバランスを保った観光振興を目指す。</p>	

⑤ 地域 の 課 題 ・ 影 響	<b>解決すべき/想定する地域の課題</b> ※地域全体の課題を記載すること		○○がSNSで話題になったことや島へのアクセスが良くなったことで、1日に島民の○倍もの観光客が訪れる状況となっており、島のキャパシティを超えた観光客の流入によりのだかな島の日常や美しい景観が毀損されている。また、観光客のゴミのポイ捨てや立ち入り禁止の保護地区への不法侵入などにより、原風景が残る島の美しい景観が毀損されている。 住民一体となって取り組んでいくべきだが、オーバーツーリズムについては島へのアクセスが便利になったここ数年の出来事であり、住民のオーバーツーリズムに対する理解・意識はまだあまり高くない。		
	地 域 の 現 状	観光資源への影響	・ゴミの増加などにより綺麗な海や島の景観の汚染が危惧されている ・観光客の増加で島ののだかな雰囲気壊され、昔の方がよかったという声が挙がっている		
		地域社会・住民への影響	・観光客のグループが大声で家の前を通り過ぎる、人が多いせいで家族でゆっくり海で遊べなくなった、などの不満の声が挙がっている ・観光客が綺麗な写真を撮ろうと私有地に無断で立ち入るなどのトラブルが発生している		
		観光客への影響	一部のマナーの悪い観光客による騒音、ゴミのポイ捨てなどにより、十分に島の魅力を楽しめず、満足度やリピーター率の低下が危惧されている		
		その他への影響	・のだかな島の雰囲気が失われていることで、島の魅力が低下し、住民が島外へ流出しつつある ・人が増えることで、ウミガメが島に寄り付かなくなるなど、島の生態系への影響も危惧されている		
<b>課題の要因</b> ※簡潔に記載すること		・島へアクセスできるフェリーは本土の事業者が運航しており、乗車可能な最大人数（○○人）まで際限なく受け入れている。なお、フェリーは本土の事業者により運行されているため、チケット収入が島へ還元されず、観光客の増加に比して観光収益の増加があまり見込めない。 ・SNSの影響で外国人観光客も増加しているが、立ち入り禁止の看板などの多言語化に対応できていない ・外国人観光客を含め、ゴミの持ち帰りなどのマナーが浸透していない			
<b>計画策定に際し行った取組</b> ※簡条書きで記載すること		・○○協議会の開催（計○回） ・有識者として○○を招聘 ・地域の現状を把握するため、○○のデータ分析を実施			
<b>対策概要</b>		■需要の適切な管理：入島協力金の導入 ■マナー啓発：立て看板の多言語化/行きフェリーでのマナー啓発動画の放映 ■地域住民と協業した観光振興：先進地域の自治体職員や住民とのワークショップの実施			
		解決すべき/想定する地域の具体的な課題	補助対象事業	事業費（千円）	

	※簡条書きで記載すること	有職官等による○○の役割 ・地域の現状を把握するため、○○のデータ分析を実施			
⑥ 事業 内容	対策概要	■需要の適切な管理：入島協力金の導入 ■マナー啓発：立て看板の多言語化/行きフェリーでのマナー啓発動画の放映 ■地域住民と協業した観光振興：先進地域の自治体職員や住民とのワークショップの実施			
	個別事業概要 ※簡潔に記載すること ※適宜行を追加すること		解決すべき/想定する地域の具体的な課題	補助対象事業 ※プルダウンから選択すること	事業費（千円）
		①	島のキャパシティを超えた観光客の流入	需要の適切な管理	5400 千円
		②	外国人観光客などによる立ち入り禁止区域への不法侵入	マナー啓発	1000 千円
		③	外国人観光客などによるゴミのポイ捨て	マナー啓発	1200 千円
		④	住民のオーバーツーリズムに対する理解・意識の醸成	地域住民と協業した観光振興	500 千円
⑤			千円		
			合計	8100 千円	
⑦ 効果	期待できる効果・KPI ※⑥事業内容で記載した課題に対応させ、記載すること ※適宜行を追加すること		期待される効果	KPI	
				現状	事業実施後
		①	1日の観光客数の適正化	観光客数：○○人/日	観光客数：○○人/日
		②	立ち入り禁止区域への不法侵入の減少	不法侵入報告件数：○件/月	不法侵入報告件数：○件/月
		③	ゴミのポイ捨ての減少	ポイ捨てされたゴミの回収量： ○○kg/月	ポイ捨てされたゴミの回収量： ○○kg/月
		④	住民のオーバーツーリズムに対する理解・意識の向上	観光ボランティアへの参加者数：○人	観光ボランティアへの参加者数：○人
⑤					
⑧ 次 年 度 以 降 の 予 定	ロードマップ ※⑥事業内容で記載した課題に対応させ、記載すること ※適宜行を追加すること		2025年度（令和7年度）	2026年度（令和8年度）	2027年度（令和9年度）
		①	入島協力金の実証	協力金から入島税への検討の変更・導入	本土の事業者と協力した入島人数規制
		②	立ち入り禁止区域のデジタルマップの導入		
		③	入島時のマナー啓発オリエンテーションの実施	スマートゴミ箱の設置	
		④	先進地域の自治体職員や住民とのワークショップの実施	地域の中学・高校での観光教育	地域の中学・高校での観光教育
		⑤			



(様式1-4)

### オーバーツーリズムの未然防止・抑制による持続可能な観光推進事業【先駆モデル地域型】 個別事業計画

事業者区分を「課税事業者/非課税事業者等」から選んでください

課税事業者	経費は「税抜」金額で作成してください
-------	--------------------

<b>計画名</b> <small>※地域の対策計画名を記載</small>	〇〇エリアにおける〇〇事業計画							
---	-----------------	--	--	--	--	--	--	--

<b>実施事業者名/法人番号</b>	〇〇株式会社	〇〇〇	<b>事業費/補助金 (円・税抜)</b>	5,400,000円	3,600,000円	<b>実施時期 (R●/●)</b>	(開始)	R6/4
<b>住所</b>	〇〇県〇〇市〇〇〇		<b>電話番号</b>	〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇		(終了)		R7/2

<b>補助対象事業</b> <small>※プルダウンから選択すること</small>	<b>実施内容</b>
需要の適切な管理	島に来る観光客に対して任意で頂く入島協力金を導入する。
<b>解決すべき/想定する地域の具体的な課題</b>	<b>期待できる効果・KPI</b>
1日に島民の〇倍もの観光客が訪れる状況となっており、のどかな島の日常や美しい景観が毀損されている。一方で、島へアクセスするフェリーは本土の事業者により運行されており、観光客の増加に比して収益の増加があまり見込めない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・観光客数の適正化</li> <li>・受入環境整備資金の確保</li> <li>・島の観光収益の増加</li> </ul>
<b>事業実施前</b> <small>※写真等イメージを添付すること</small>	<b>事業実施後 (イメージ)</b> <small>※写真等イメージを添付すること</small>
<div style="border: 1px solid black; width: 100%; height: 100%; display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> <div style="border: 1px solid blue; padding: 10px; width: 80%; text-align: center;">                 多くの観光客がフェリーから下船する写真など             </div> </div>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■徴収額 有識者を招聘し、最適な金額を検討</li> <li>■徴収対象 島を訪れる観光客に対して任意で求める（目標：〇人/日）</li> <li>■徴収方法 フェリーから島へ上陸する際に、エントランスホールで呼びかけを行い、現金またはPayPayなどのQRコード決済により徴収</li> </ul>
<b>事業実施箇所</b> <small>※図で明記すること</small>	
(ソフト事業であるため、非該当)	





**一般型（集中エリア型：民間事業者申請主体）**

(様式2-1)				
オーバーツーリズムの未然防止・抑制による持続可能な観光推進事業【一般型】 事業申請書				
事業名		〇〇エリアにおける〇〇事業		
① 申請者	申請者名	〇〇株式会社	先駆的DMO ※プルダウンから選択すること	
	担当部局	〇〇部	電話番号	
	担当者氏名	〇〇〇	MAIL	
② 実施体制	連携する地方公共団体名 ※様式3「関係する地方公共団体の同意書」を提出すること。ただし、地方公共団体が自地域のみで申請する場合は記載不要	〇〇市		
	担当部局	〇〇局〇〇部	電話番号	
	担当者氏名	〇〇〇	MAIL	
	連携先 ※様式4「連携先の同意書」を提出すること ※適宜行を追加すること	団体／組織	役割 ※本事業の役割を明確に記載すること	
		〇〇市〇〇局〇〇部	行政手続きの相談先（関係部署の紹介など）	
		〇〇観光協会	地域情報の調査	
		〇〇株式会社	〇〇事業の実施主体	
エリアの名称	〇〇〇温泉			
	主な観光資源 ※箇条書きで記載すること	エリアマップ ※図で明記		

③ 地域 情報	エリアの名称	○○○温泉		
	実施地域の観光 情報	<b>主な観光資源</b> ※箇条書きで記載すること	<b>エリアマップ</b> ※図で明記	
		エリア全体が○○温泉街として知られており、エリア内に○つの温泉施設が存在し、湯めぐりが人気である。代表的なスポットとしては以下が挙げられる。 ・○○の湯 ・○○足湯	申請エリアや問題が発生している箇所が分かるような図を添付	
実施地域の観光客の属性や推移 ※民間事業者においては事業実施予定の観光施設や観光スポットの情報でも可	■観光客の属性 地域住民○○人に対して、年間観光客数○○万人（○○年）であり、その内訳としては日本人○○万人（○○％）/外国人○○万人（○○％）、日帰り客○○万人（○○％）/宿泊客○○万人（○○％）。 外国人観光客が増加しているが、近隣の○○で宿を取り、その前に当エリアを訪れ日帰りで湯めぐりを楽しむ傾向がある。 ■観光客の推移 ○○万人（○○年）、○○万人（○○年）・・・であり、最新の観光客数はコロナ前の水準（○○年）の○％水準まで回復している。 首都圏から近いことから、物価高の中でも手軽に羽を伸ばせるとして日帰り客が増加している。 また、世界的に有名な○○誌で「行ってみたい観光地100選」に取り上げられたことで外国人観光客が○○年度比○％で急増している。			
④ 地域 の課 題・影 響	解決すべき/想定すべき地域の課題	当温泉街に至る一本道（○○道）に車が殺到し、通常○分の道のりに○時間かかるほど深刻な交通渋滞が発生している。温泉街の中も人が溢れ、日帰り温泉施設や足湯などでは混雑が発生している。 また、多くの観光客が訪れることで、食べ歩きゴミのポイ捨てやトイレ不足により待てない人が周辺で用を足すなど、風情ある街の雰囲気が乱れている。 近年外国人観光客も増加している中、大きな手荷物を持ちながら観光する外国人観光客と観光客同士のトラブルも増加している。		
	地域の現状（観光資源・地域社会や住民、観光客等への影響） ※簡潔に記載すること	■観光資源への影響：日頃の疲れを癒しに温泉街へ訪れる観光客のニーズに対して、交通渋滞や混雑などの不快感から、観光地としての価値低下が危惧されている ■地域社会・住民への影響：特に土日は交通渋滞がひどく、麓に下りられず買い物に行くことができない、などの苦情が挙がっている ■観光客への影響： ・交通渋滞がひどく予定していた旅程が破綻しやりたいことができなかった、混雑によりゆっくり温泉でくつろげない、などの不満が出ており、満足度やリピート率の低下が危惧されている ・車も通過する温泉街の狭い道に人が溢れているため、事故の危険性が増加している ・大きなキャリアケースを持ちながら観光する外国人観光客もいるため、接触事故などの観光客同士のトラブルが発生している		
	課題の要因 ※簡潔に記載すること	■交通渋滞：温泉街が山間に位置し、狭い一本道を通らなると温泉街へは来ることができない上、温泉街の中も入り組んだ構造であるため車の身動きが取りづらく、交通の流れが悪い状態である。ゆえに、温泉街への出入口付近で車が滞留し交通渋滞が発生しやすい環境となっている。 ■混雑：物価高の情勢の中で日帰り客が増加しており、日帰り温泉施設などでキャパシティを超えた人が押し寄せている。 ■外国人観光客の手荷物：世界的に有名な○○誌で取り上げられたことで外国人観光客が急増しており、外国人観光客の手荷物受け入れ態勢が整っていない ■ゴミのポイ捨て：観光向けに食べ歩き用のテイクアウトメニューを提供する飲食店が増加しているが、ゴミ箱が不足しているため、食べ歩きゴミのポイ捨てや無理やりコンビニのゴミ箱に捨てるなどの状況に繋がっている ■トイレ不足：日帰り温泉施設には大正時代から続く古い公衆浴場などが多いため、トイレが付いていないことで、トイレの不足が発生している		
	■需要の適切な管理：パークアンドライドの整備			

⑤ 事業 内容	事業概要	■ 需要の適切な管理：パークアンドライドの整備 ■ 観光客の分散・平準化：混雑状況の見える化 ■ 受入環境の整備・増強：手ぶら観光のための手荷物預かり所の設置/スマートゴミ箱の設置/公衆トイレの増設			
	個別事業概要 ※簡潔に記載すること ※適宜行を追加すること		解決すべき/想定する地域の具体的な課題	補助対象事業 ※プルダウンから選択すること	事業費（千円）
		①	〇〇道での交通渋滞	需要の適切な管理	18000 千円
		②	日帰り温泉施設などでの混雑	観光客の分散・平準化	14000 千円
		③	外国人観光客向け手荷物受け入れ態勢の未整備	受入環境の整備・増強	15000 千円
		④	ゴミのポイ捨て	受入環境の整備・増強	12000 千円
		⑤	トイレの不足	受入環境の整備・増強	8000 千円
合計				67000 千円	
⑥ 効果	期待できる効果・KPI ※⑥事業内容で記載した課題に対応させ、記載すること ※適宜行を追加すること	期待される効果		KPI	
				現状	事業実施後
	①	〇〇道での交通渋滞解消		〇〇から〇〇の通過時間：〇時間	〇〇から〇〇の通過時間：〇分
	②	日帰り温泉施設などでの混雑改善		〇〇のピーク時混雑率：〇〇%	〇〇のピーク時混雑率：〇〇%
	③	大きな手荷物を持ちながら観光する観光客の減少		大きな手荷物を持つ観光客数：〇人/日	手荷物受け入れ人数：〇人/日
	④	ゴミのポイ捨て減少		ゴミ箱の設置台数：〇台	ゴミ箱の設置台数：〇台
⑤	トイレ不足の改善		公衆トイレ同時利用可能人数：男性〇人、女性〇人	公衆トイレ同時利用可能人数：男性〇人、女性〇人	
⑦ 持 続 可 能 な 観 光	日本版持続可能な観光ガイドライン（JSTS-D）ロゴマーク	取得・取得予定※プルダウンから選択すること			取得年（西暦）
		取得予定			
	グリーン・ディステイネーションズによる認証・表彰	地域名	認証・表彰名		取得年（西暦）
	ベスト・ツーリズム・ビレッジ認証	地域名			取得年（西暦）



(様式2-4)						
オーバーツーリズムの未然防止・抑制による持続可能な観光推進事業【一般型】 個別事業計画						
事業者区分を「課税事業者/非課税事業者等」から選んでください						
課税事業者		経費は「税抜」金額で作成してください				
事業名 ○○エリアにおける○○事業						
実施事業者名/法人番号	○○株式会社	○○	事業費/補助金(円・税抜)	18,000,000円	7,500,000円	実施時期 (R●/●)
住所	○○県○○市○○	電話番号	○○○-○○○-○○○			(開始) R6/4 (終了) R7/2
事業内容	補助対象事業 ※プルダウンから選択すること		実施内容			
	需要の適切な管理		麓に駐車場（最大○○台収容）を整備し、その駐車場から温泉街間を往来する連絡バスの運行を行う。温泉街の駐車場の空き状況を連携しながら、麓の駐車場の利用を促す交通整理を実施。			
	解決すべき/想定する地域の具体的な課題		➔		期待できる効果・KPI	
	当温泉街に至る一本道（○○道）に車が殺到し、通常○分の道のりに○時間かかるほど深刻な交通渋滞が発生している。温泉街の中も入り組んだ構造であり、全体的に交通の流れが悪いことで、交通渋滞が激化している。				○○道での交通渋滞解消 (現状○○から○○のピーク時通過時間○時間だが、○分への短縮を目指す)	
	事業実施前 ※写真等イメージを添付すること		事業実施後（イメージ） ※写真等イメージを添付すること			
○○道での交通渋滞の写真など		麓に整備する駐車場の予定地の写真など				
事業実施箇所 ※図で明記すること						
交通渋滞が発生している道路や麓に整備する駐車場の予定地などが分かるマップ						





**一般型（広域都市型：地方公共団体申請主体）**

(様式2-1)					
オーバーツーリズムの未然防止・抑制による持続可能な観光推進事業【一般型】 事業申請書					
事業名		〇〇エリアにおける〇〇事業計画			
① 申請者	申請者名	〇〇市	先駆的DMO ※ブルダウから選 択すること	空欄	
	担当部局	〇〇局〇〇部	電話番号	〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇	
	担当者氏名	〇〇〇	MAIL	〇〇〇@〇〇〇	
② 実施体制	連携する地方公共 団体名 ※様式3「関係する 地方公共団体の同 意書」を提出する こと。ただし、地方公 共団体が自地域の みで申請する場合 は記載不要	〇〇市が申請主体かつ、〇〇市内でのみ事業を実施するため記載なし			
	担当部局	〇〇市が申請主体かつ、〇〇市内でのみ事業を実施するため記載なし	電話番号	〇〇市が申請主体かつ、〇〇市内でのみ事業を実施するため記載なし	
	担当者氏名	〇〇市が申請主体かつ、〇〇市内でのみ事業を実施するため記載なし	MAIL	〇〇市が申請主体かつ、〇〇市内でのみ事業を実施するため記載なし	
	連携先 ※様式4「連携先の 同意書」を提出する こと ※適宜行を追加す ること	団体／組織		役割 ※本事業の役割を明確に記載すること	
		〇〇観光協会		地域情報の調査	
		〇〇株式会社		〇〇事業の実施主体	
〇〇住民会		住民の意見の収集			
エリアの名称	〇〇〇				

③ 地域情報	エリアの名称	○○○	
	実施地域の観光情報	<p>主な観光資源 ※簡潔書きで記載すること</p> <p>○○寺 ○○神社 ○○公園 ○○文化</p>	<p>エリアマップ ※図で明記</p> 
④ 地域の課題・影響	実施地域の観光客の属性や推移 ※民間事業者においては事業実施予定の観光施設や観光スポットの情報でも可	<p>■観光客の属性 地域住民○○万人に対して、年間観光客数○○万人（○○年）であり、その内訳としては日本人○○万人（○○％）/外国人○○万人（○○％）、日帰り客○○万人（○○％）/宿泊客○○万人（○○％）。 特に有名な観光名所である○○に外国人観光客の訪問が集中している（年間○○万人）。</p> <p>■観光客の推移 ○○万人（○○年）、○○万人（○○年）…であり、最新の観光客数はコロナ前の水準（○○年）の○％水準まで回復している。 コロナを機に密を避けるため、自動車を利用して来訪する観光客が急増している。また、首都圏から近いことから、物価高の中でも手軽に観光できるとして日帰り客が増加している。</p>	
	解決すべき/想定すべき地域の課題	<p>特に繁忙期・多客期の日中において、○○周辺で市民も利用するバス・バス停や生活道路に人が溢れるほどの混雑が発生しており、地域住民がバスに乗れない・外出を控えざるを得ないなど日常生活に支障をきたしている。また、○○周辺で○○から○○を通過するのに○○分かかるほど深刻な交通渋滞が発生している。</p>	
	地域の現状（観光資源・地域社会や住民、観光客等への影響） ※簡潔に記載すること	<p>【観光資源への影響】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・○○は美しい景観と物静かな雰囲気の魅力であったが混雑により騒がしくなり、昔からの観光客からは以前の方が良かったなどの声が出ている</li> <li>・文化財に不注意に触れて傷ついたり立ち入り禁止区域に侵入する外国人観光客が出てきており、文化財価値の低下が危惧されている</li> <li>・混雑などの不快感からネガティブな口コミが増加しており、観光資源としての価値低下が危惧されている【地域社会・住民への影響】混雑している場所を避けるための私有地への無断立ち入りなどによるトラブルが発生している</li> </ul> <p>【観光客への影響】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・交通渋滞がひどく○○へ行くのを諦めた、混雑がひどく想像していた観光地と違った、などの不満が出ており、満足度やリピーター率の低下が危惧されている</li> <li>・子どもが迷子になったり、観光客同士の接触によるトラブルが多発している</li> </ul>	
課題の要因 ※簡潔に記載すること	<p>■混雑 以下の統計情報も踏まえると、「特定エリア/特定時間帯/特定時期への観光客の集中」が要因と考えられる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日帰り客が多く1日の観光客数のうち約○○％が○時から○時に○○を訪問している</li> <li>・閑散期である○月と比較し○○イベントを実施する○月の観光客数の方が○○万人多い</li> <li>・○○と○○以外の観光地における観光消費額に○○万円の差がある</li> </ul> <p>■渋滞 駐車場待ちをしている車や駐車場に停めきれない車の路駐により、一部道路が塞がれることで周辺の交通が滞っていることから、「駐車場の不足」が要因と考えられる。</p>		

⑤ 事業内容	事業概要	■受入環境の整備・増強：駐車場の新設 ■需要の分散・平準化：【場所の分散化】隠れた地域の魅力を発信する特設Webサイトの構築/【時期の分散化】冬季における限定イベントの実施/【時間の分散化】夜間ライトアップイベントの実施 ■調査・分析：観光客向けアンケートの実施			
	個別事業概要 ※簡潔に記載すること ※適宜行を追加すること		解決すべき/想定する地域の具体的な課題	補助対象事業 ※ブルダウンから選択すること	事業費（千円）
		①	〇〇周辺の交通渋滞	受入環境の整備・増強	21,000 千円
		②	〇〇への観光客集中による周辺道路や交通機関の混雑	観光客の分散・平準化	15,000 千円
		③	多客期・繁忙期における〇〇周辺の混雑	観光客の分散・平準化	30,000 千円
		④	日中（〇〇時頃）における〇〇周辺の混雑	観光客の分散・平準化	40,000 千円
		⑤	〇〇周辺の混雑	調査・分析	500 千円
合計				106,500 千円	
⑥ 効果	期待できる効果・KPI ※⑤事業内容で記載した課題に対応させ、記載すること ※適宜行を追加すること		期待される効果	KPI	
				現状	事業実施後
		①	〇〇周辺の交通渋滞の解消	〇〇から〇〇への通過時間：〇〇分	〇〇から〇〇への通過時間：〇〇分
		②	〇〇におけるピーク時混雑率の緩和（混雑率＝来場者数（人/時）/適正来場者数（人/時×100）	ピーク時混雑率：〇〇%	ピーク時混雑率：〇〇%
		③	観光客が最も多い〇月と最も少ない〇月の繁閑差の改善	月別繁閑差：〇〇倍	月別繁閑差：〇〇倍
		④	昼間人口（〇時点）と夜間人口（〇時点）の差の改善	昼夜間人比率：〇〇	昼夜間人比率：〇〇
⑤	観光客の行動実態の把握	調査分析事業であるため、記載なし	アンケート回答数〇件		
⑦ 持続可能な観光	日本版持続可能な観光ガイドライン（JSTS-D）ロゴマーク	取得・取得予定※ブルダウンから選択すること		取得年（西暦）	
		取得済		2022年	
	グリーン・ディステーションズによる認証・表彰	地域名	認証・表彰名	取得年（西暦）	
ベスト・ツーリズム・ビレッジ認証	地域名		取得年（西暦）		



(様式2-4)

ハード事業


オーバーツーリズムの未然防止・抑制による持続可能な観光推進事業【一般型】 個別事業計画

事業者区分を「課税事業者/非課税事業者等」から選んでください

課税事業者 経費は「税抜」金額で作成してください

事業名		〇〇エリアにおける〇〇事業					
実施事業者名/法人番号	〇〇株式会社	〇〇〇	事業費/補助金(円・税抜)	21,000,000円	9,000,000円	実施時期(R●/●)	(開始) R6/4
住所	〇〇県〇〇市〇〇〇		電話番号	〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇			(終了) R7/2
事業内容	補助対象事業 ※プルダウンから選択すること		実施内容				
	受入環境の整備・増強		〇〇スペースを活用して〇〇台収容可能な駐車場を1つ〇〇周辺に新設するとともに、駐車場の混雑状況をWebサイト上で可視化				
	解決すべき/想定する地域の具体的な課題			期待できる効果・KPI			
	駐車場が不足しており、〇〇から〇〇の通過に〇〇分かかるほど深刻な交通渋滞が発生している。ピーク時には駐車場待ちをする列が〇〇台ほどできていることや駐車場へ停めきれない車の路駐により、周辺の交通へ影響を及ぼしている。			・〇〇周辺の交通渋滞の解消 ・ピーク時における駐車場の待ち台数や路駐の減少			
	事業実施前 ※写真等イメージを添付すること			事業実施後（イメージ） ※写真等イメージを添付すること			
	駐車場待ちの行列や路駐により道路が塞がれ、交通渋滞が発生している写真など			駐車場を新設する予定のスペースの写真や混雑状況の可視化のイメージなど			
事業実施箇所 ※図で明記すること							

・ソフト事業（パターン①）

（様式2-4）									
オーバーツーリズムの未然防止・抑制による持続可能な観光推進事業【一般型】 個別事業計画									
事業者区分を「課税事業者/非課税事業者等」から選んでください									
課税事業者		経費は「税抜」金額で作成してください							
事業名 ○○エリアにおける○○事業									
実施事業者名/法人番号	○○株式会社	○○○	事業費/補助金(円・税抜)	15,000,000円	8,000,000円	実施時期(R●/●)	(開始)	R6/4	
住所	○○県○○市○○○		電話番号	○○○-○○○○-○○○		(終了)	R7/2		
事業内容	補助対象事業 ※ブルダワンから選択すること	実施内容							
	観光客の分散・平準化	人気○○以外の○○や○○地域を対象に、ガイドブックには掲載されていないような知る人ぞ知る隠れた魅力や新たな観光情報、隠れた名店情報、地元イベント情報などを発信する特設サイトを市公式HP内に構築する。外国人観光客向けに同内容を英語でも用意する。							
	解決すべき/想定する地域の具体的な課題	<p>○○周辺で市民も利用するバス・バス停や生活道路に人が溢れるほどの混雑が発生しており日常生活に支障をきたしている。一方で、市内の○○以外の観光地では混雑などは発生しておらず、○○へ観光客が集中してしまっている。</p>		期待できる効果・KPI		<p>・○○周辺の混雑の緩和 ・○○周辺以外の○○や○○における観光消費額の増加</p>			
	事業実施前 ※写真等イメージを添付すること	新規事業のため、記載なし。		事業実施後（イメージ） ※写真等イメージを添付すること					
	事業実施箇所 ※図で明記すること	ソフト事業であるため、記載なし							

・ソフト事業（パターン②）

（様式2-4）									
オーバーツーリズムの未然防止・抑制による持続可能な観光推進事業【一般型】 個別事業計画									
事業者区分を「課税事業者/非課税事業者等」から選んでください									
課税事業者		経費は「税抜」金額で作成してください							
事業名 ○○エリアにおける○○事業									
実施事業者名/法人番号	○○株式会社	○○○	事業費/補助金(円・税抜)	500,000円	250,000円	実施時期(R●/●)	(開始)	R6/4	
住所	○○県○○市○○○		電話番号	○○○-○○○○-○○○		(終了)	R7/2		
事業内容	補助対象事業 ※ブルダワンから選択すること	実施内容							
	調査・分析	観光客の目的や○○を訪れた/訪れなかった理由、○○は認知しているかなど、その他の施策にも活用できるよう、観光客の行動実態を把握するためにアンケートを実施する。							
	解決すべき/想定する地域の具体的な課題	<p>特に繁忙期・多客期の日において、○○周辺で市民も利用するバス・バス停や生活道路に人が溢れるほどの混雑が発生しており日常生活に支障をきたしている。</p>		期待できる効果・KPI		<p>・観光客の行動実態の把握 ・他の○○事業や○○事業へのアンケート結果の反映により、事業成功確度の向上</p>			
	事業実施前 ※写真等イメージを添付すること	調査分析事業であるため、記載なし。		事業実施後（イメージ） ※写真等イメージを添付すること		<p>■アンケート項目 ・○○ ・○○</p> <p>■アンケート方法 ・アンケートフォームと繋がるQRコードを○○へ掲載、宿泊施設と連携し宿泊客へアンケートへの回答を依頼・・・ ・回答者へはノベルティとして○○を贈呈</p> <p>■アンケート対象 観光客○○万人に対して実施予定。 日本人/外国人比率や日帰り客/宿泊客などがこの地域の観光客属性と極力一致するように実施。</p>			
	事業実施箇所 ※図で明記すること	ソフト事業であるため、記載なし							





※p24、32について動画内容から一部更新をかけております

◆p24について

- ・ 動画中の補助対象事業「※公募申請時に対策計画策定に係る費用等を申請している場合は、対策計画策定を選択してください」の文言を削除
- ・ 動画中の事業費「※公募申請時に対策計画策定に係る費用等を申請している場合は、その事業費を記載すること」の文言を削除

◆p32について

- ・ 一般型の2事例（集中エリア型：民間事業者主体ver／広域都市型：地方公共団体主体ver）に訂正
- ・ <サンプル\_広域都市型（仮称）\_通常実施ver>240130\_【OT】申請様式\_①先駆モデル地域型（申請様式1-A・1・3・4・5）のファイル名の変更